

城西大学 薬学部

地域社会の
健康と未来を、
薬・食・生活
から支える



2021

薬 学 科 | 薬 科 学 科 | 医 療 栄 養 学 科

薬剤師養成 [6年制]

医薬品・化粧品・食品の研究者を育成 [4年制]

管理栄養士養成 [4年制]

JOSAI UNIVERSITY Faculty of **Pharmacy and Pharmaceutical Sciences**



健康で安心できる生活を支える人に

城西大学薬学部は、薬・食・生活の3つのアプローチから、

人々の健康を支えるスペシャリストを育てています。

よりよく生きるという考えのもとで学ぶ、かけがえない日々。

城西大学は、あなた自身の大きな可能性に出会える場所です。

Contents

- 01 Contents
- 02 理念、ポリシー
- 03 学部長ごあいさつ／地域に、世界に貢献できる人へ
- 05 薬・食・生活から人々の健康にアプローチ／3学科の仕組み
学科主任ごあいさつ／将来への確かな道筋を築くために
- 07 薬学科
- 15 薬科学科
- 23 医療栄養学科
- 31 大学院
- 33 坂戸キャンパス紹介
- 35 キャンパスカレンダー／クラブ・サークル／
学生サポート／奨学金
- 37 出身校一覧／学生納付金
- 38 アクセス

城西大学

建学の精神

学問による人間形成

学問はそれ自体が目的ではなく、あくまでも人間形成の手段であるという「学問による人間形成」の建学の精神にもとづき、城西大学は、地域に根ざした国際総合大学として独自のプログラムを通じ、地域や社会と連携し社会のニーズに応え、それぞれの分野での教育と研究の成果を積み重ねています。

大学の理念

建学の精神「学問による人間形成」に基づき、社会に有為な人材を育成するとともに、人類文化の発展に寄与することを理念としています。

薬学部

理念

薬学部において学んだ人が、豊かな人間性および幅広い教養と深い専門性を身につけ、地域社会の人々が主観的QOL (quality of life: 生活と人生の質) を高く維持し健康のより良い状態を目指すことを支援し、さらに、社会のグローバル化に適切に対応することによって、本学の建学の精神である「学問による人間形成」を実現します。

教育研究上の目的

薬学部は、人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを教育研究の目的として、次の人材育成を目指します。

1. 薬学科は、基本的な薬学の知識に加え、医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備え、人々の健康増進を積極的に支援する薬剤師の育成を目指します。
2. 薬科学科は、基本的な薬科学の知識に加え、研究者・技術者として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備えて社会に貢献できる人材の育成を目指します。
3. 医療栄養学科は、人々の健康増進を支援する管理栄養士の育成を目指します。

アドミッション・ポリシー (入学者受入の方針)

薬学部では、「人々の主観的QOL (quality of life: 生活と人生の質)」を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援できる人材を育成します。よって、医療・健康分野で貢献できる人材として、薬学部における知識修得に必要な基礎学力を有するとともに、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもち、物事の課題や問題点を捉え、解決するために意欲的に努力する人を求めます。

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

薬学部では、自立した社会人としての意識づけを行うことと、外国語の習得のための「基本科目」、幅広い人間性を養う上で有用な「関連科目」を配置しています。さらに、医療や健康に関して高い専門性を有した医療人・技術者の育成に必要な「専門科目」を配置し、段階的、体系的なカリキュラムを編成しています。

ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

薬学部では、人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援できる専門知識・技能、思考力・判断力・表現力を有し、実社会に貢献できる能力を身につけ、さらに各学科の所定の要件を満たす人に学士(薬学、薬科学、医療栄養学)の学位を授与します。

ごあいさつ

予防医療や栄養管理など、 明日の日本の健康を支える鍵を 総合的に学べる学部です。

私たち城西大学薬学部の目標は、食と栄養に強い「薬剤師」、薬と医療の専門知識を備えた「管理栄養士」、さらに医薬品・化粧品・食品の幅広い分野でWell-being(よりよく生きる)を実現する「スペシャリスト」を養成するとともに、それぞれの領域を超えた教育研究を行うことで、人々の健康と安全な生活を実現することにあります。

現代における健康とは、単に病気でないだけでなく、からだの状態が良好で、なおかつ毎日をイキイキとその人らしく暮らせることを言います。その実現の鍵を握っているのは、病気を未然に防ぐ「予防医療」と健康の基盤をつくる「栄養管理」、そして、一人ひとりが自ら健康を管理する「セルフメディケーション」の3つです。社会に暮らす人々の、それぞれの人生や価値観に合った健康を支えるためには、医療や栄養に関する高度な知識・技能はもちろん、適切な情報発信力を備え、何より人の思いに寄り添うことのできる人材が欠かせません。また、日本社会の高齢化が急速に進む中、事態にどう対応するかは、医療界全体の課題でもあります。

日本で唯一、薬学科・薬科学科・医療栄養学科の3学科を持つ城西大学薬学部は、こうした時代の要請に応え、医薬・食・生活の総合的な視点から、健康で豊かな暮らしを支える専門家を育成することに日々取り組んでいます。充実した大学生活の中で人間的にも大きく成長し、社会に貢献する日を目指して、ぜひ私たちとともに薬学の持つ可能性にチャレンジしましょう。

城西大学 薬学部長 小林 大介

城西大学薬学部の歩み

- 1965年1月 学校法人城西大学 設立認可
- 1965年4月 城西大学開設
- 1973年4月 薬学部薬学科・製薬学科開設
- 1977年4月 大学院薬学研究科
薬学専攻修士課程開設
- 1979年4月 大学院薬学研究科
薬学専攻博士後期課程開設
- 1998年4月 大学院薬学研究科
医療薬学専攻修士課程開設
- 2001年4月 薬学部医療栄養学科開設
- 2005年4月 大学院薬学研究科
医療栄養学専攻修士課程開設
- 2006年4月 薬学部薬学科(6年制)、
薬学部薬科学科(4年制) 開設
- 2010年4月 大学院薬学研究科
薬科学専攻博士前期課程開設
- 2012年4月 大学院薬学研究科
薬学専攻博士課程開設
大学院薬学研究科
薬科学専攻博士後期課程開設

地域に、世界に貢献できる人へ

城西大学薬学部は「学問による人間形成」の理念のもと

地域社会に貢献できる、専門知識と高い技術の修得はもちろんのこと、

ますますグローバル化する社会にも対応できる国際性とコミュニケーション能力、

高い倫理性を兼ね備えた人材の育成を目指し、多くのプログラムを設置しています。

埼玉県の大学ならではの地域と連携した活動

IPW実習を
体験しました！

彩の国連携力育成 プロジェクト (IPW実習)

IPW (Interprofessional Work) 実習は、城西大学、埼玉県立大学、埼玉医科大学、日本工業大学の学生が共同で取り組んでいる「彩の国連携力育成プロジェクト」の連携科目のひとつで、保健医療福祉の現場で患者さんや利用者、地域が抱える課題を通して連携や協働を学ぶことを目的としています。



大学間
連携

2019年卒業 宮鍋 舞子 さん

IPW実習で医療法人康正会病院に行き、入院患者さんのQOL向上の提案をする課題に取り組みました。埼玉県立大学から看護師、検査技師、作業療法士を目指す3人の学生、日本工業大学から生活空間デザイナーを目指す1人の学生、そして城西大学から薬剤師を目指す私が参加し、5人で専門職(多職種)混合チームを結成。他大学、他学部の学生と関わることは初めてでしたが、ディスカッションを重ねるうちに自然と打ち解けることができ、実習前に比べると多くの職種と協働する苦手意識がなくなりました。IPW実習は4日間という短い期間でしたが、将来、私が目指す薬剤師像が見えてくるとともに、今後の課題を見出すことができ、大きく意識が変化しました。そして未来は私たちにかかっていると実感しました。



地域連携

高麗川プロジェクト

城西大学は、J-CLIP*の環境保全・環境創造の一環として高麗川流域の地域行政(越生町、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町)と連携協力し、活力ある安心・安全な地域コミュニティの実現に貢献しています。「高麗川かわガール」は高麗川の美化活動、自然・生物調査、定点観測、水質検査のほか、カメラやアユ漁等を実施。こうした活動に学生は自主的・主体的に取り組み、地域住民との交流を通じて成長し続けています。

そのほか
多彩なプログラム

- 健康長寿・環境創造・共生社会プログラム
- 地域教育力向上プロジェクト など

*城西大学は、地域課題の解決を通じた教育・研究プログラムを体系化することで、地(知)の拠点としての機能や教育の質を飛躍的に高めることを目的としたプロジェクト活動「連携教育・研究推進プロジェクト(J-CLIP)」を全学で展開中です。

グローバル人材を育成するプログラム

短期
海外研修

スプリングセミナー

春に実施されている本学独自の短期語学研修です。現地では、英語とともに薬学、栄養学の歴史およびそれぞれの制度について学びます。若い力を国際貢献、医療を通じた社会貢献に生かすことを目標としています。



そのほか
多彩なプログラム

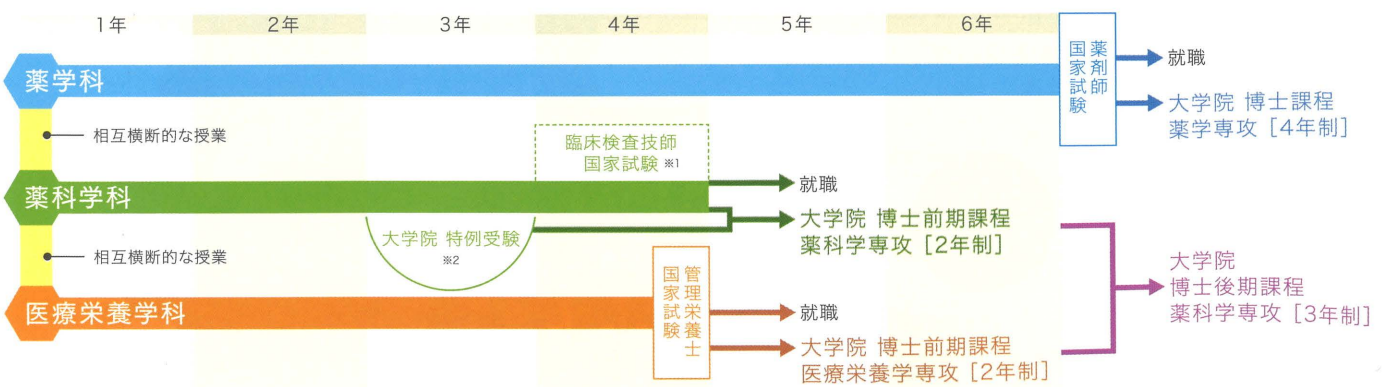
- サマーセミナー
- ハラル化粧品および機能性食品の開発ハブ拠点を目指したASEAN諸国への薬学部生の派遣
- 城西大学 — マネージメント科学大学(マレーシア)学生交流事業
- 研究室インターンシップ など

薬・食・生活から人々の健康にアプローチ

城西大学薬学部は、薬剤師を養成する薬学科、薬科学研究者を育成する薬科学科、管理栄養士を養成する医療栄養学科の3学科で構成されている日本で唯一の薬学部です。薬・食・生活、それぞれのアプローチで人々の健康を支えるための専門分野の学びを深め、さらに3学科相互の連携により、将来、医療の現場や企業などでの多職種連携にも対応できる幅広い視野をもったスペシャリストを育成します。

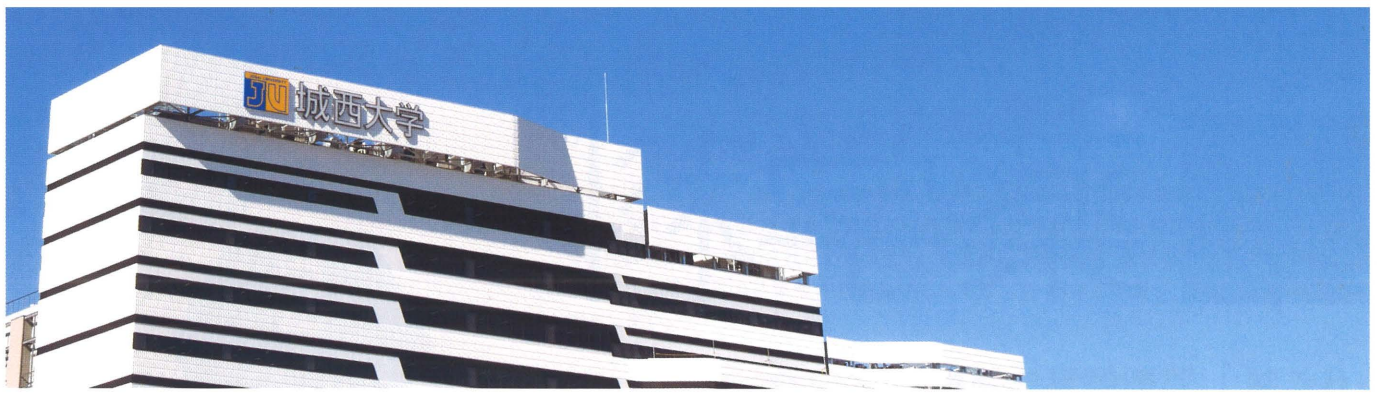


3学科の仕組み



※1 厚生労働大臣の指定を受けた科目を修得することで、臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることができます。

※2 きわめて成績優秀で、3年次終了までに卒業可能科目数および単位数をほぼ修得していれば、特別に大学院(薬学研究科 薬学専攻 博士前期課程)への入学試験の受験を認める場合があります。



ごあいさつ



薬学科
主任

夏目 秀視 教授



薬科学科
主任

杉田 義昭 教授



医療栄養学科
主任

真野 博 教授

時代が求める薬剤師の
新たなステージに、
薬学と栄養学の知識で対応します。

薬学科は、6年間かけて薬の専門家である薬剤師を養成するコースです。ヒトの健康のために薬を創る、患者さんのために薬を活用し、個別化医療に貢献する。これら薬剤師として活躍するために必須の知識と技術を学びます。これからの時代は、薬だけでヒトの健康を支えるのが難しく、食事・栄養の効用と組み合わせた健康管理がますます重要になってきます。そのため、城西大学薬学部薬学科では、そうした考え方を重要なものとして捉え、薬学に加え、栄養学の知識も身につけた薬剤師の養成に力を注いでいます。城西大学で、薬学と栄養学の知識を磨き、地域で、そして世界で活躍できる薬剤師を目指しませんか。

医薬品・化粧品・機能性食品の
創造で、広く社会に貢献できる
人材を育てます。

城西大学薬学部で学ぶ「薬科学」は、私たちの生活を物質レベルで考え、生活者の安全と安心をまもることを目的とした学問です。1年生は、化学や生物、数学、英語など薬科学を学ぶ上で基礎となる科目について、高校で学んだ内容をさらに発展させてしっかりと学びます。2年生以降は医薬品、化粧品、機能性食品に関連する専門科目を学び始め、3年生からは自分で選んだ研究室に所属し、より専門的な知識や技術を研究を通して身につけていきます。また希望者はマレーシアに半年間留学し、実践的な英語を身につけられるのも薬科学科の特徴です。城西大学薬科学科で学び、将来は生活者の安全と安心をまもる医薬品、化粧品、機能性食品の研究者・技術者として活躍しませんか。

食品学や調理学のみならず、
薬学も学び、医療人の視点から
栄養管理を行える人材を育成します。

本学科の目標は、医療人として活躍できる管理栄養士の養成です。特に栄養素摂取の過不足や不適切な食事などによってもたらされる「食毒性^{*}」の概念をよく理解し、それに配慮した疾病治療、健康増進のための食事設計、栄養管理を実施できる人材を育てます。薬学部にも属することも生かし、病気の仕組み、薬の働きや使い方も十分に学びます。医療の現場や地域社会において、疾病やライフステージの状況を的確・迅速に把握し、生活習慣病を抱える人々や在宅医療の患者さん・高齢者に、病気に配慮したおいしい食事を提供できる管理栄養士を目指します。また、薬と食物の間にある「機能性食品」の開発・販売に必要な知識を修得するのも大きな特徴です。

※栄養素や食品成分が生活習慣病などの発症等に及ぼす作用のこと

将来への確かな道筋を築くために

医療人マインドの形成 — 3学科共通授業

病院・薬局や企業など、どんな職場であっても、医療人には健康を失った方の気持ちに寄り添うことが常に求められます。「医療人になる」とはどういうことなのかを認識し、卒業後生涯にわたり必要となる意識や姿勢を育てるため、患者さんや医師らによる特別講演、スモールグループディスカッションなど3学科共通の授業を実施しています。



キャリア形成支援 — 業界・企業研究会

薬学部におけるキャリア形成支援の一環として毎年12月に実施。保険薬局、病院、ドラッグストア、製薬・化粧品・食品企業、治験関連企業など計100社以上が参加しています。学生は卒業生や、企業の人事担当者の方から、各施設、企業、地域における薬剤師・薬科学技術者・管理栄養士としての活躍の様子などを直接聞ける機会となります。



生涯教育講座

薬学部では、卒業生をはじめ、地域社会で活躍する薬剤師や管理栄養士などの医療人、医療を支える薬科学技術者を対象に、生涯教育講座を開講。最新情報を提供しています。



薬局管理栄養士研究会 (卒後教育)

地域の「健康支援拠点」としての役割が求められている薬局・ドラッグストアで活躍する管理栄養士の情報交換と相互の連携を図ることを目的として活動しています。



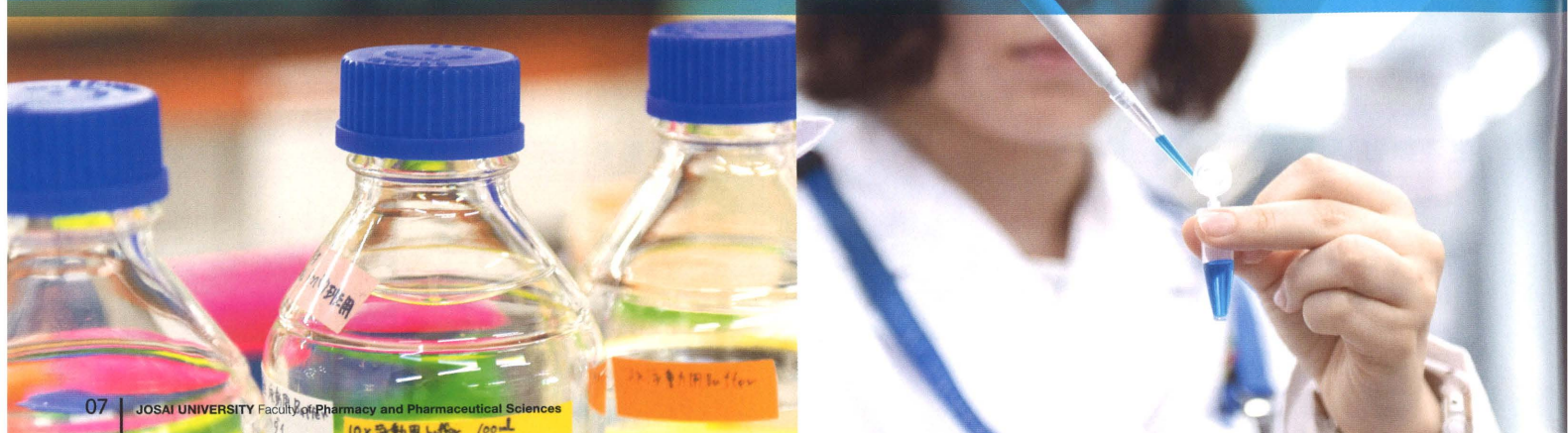
School of
Pharmacy

薬学科

[6年制] 薬剤師養成課程



生活に身近な薬剤師として人の健康を支える



1

study

▶P. 09

2

curriculum

▶P. 11

3

your future

▶P. 13

薬学部の中に学科が3つあることが魅力です。薬だけでなく栄養など幅広い知識を得ることができます。

4年 兵藤 沙耶さん
(群馬県・共愛学園高校 出身)

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

薬学科は、基本的な薬学の知識に加え、医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備え、人々の健康増進を積極的に支援する薬剤師の育成を目標としています。このような目標に沿って構築されたカリキュラムを履修して卒業時に次に掲げる能力を修得し、さらに本学科の所定の卒業要件を満たした人に対して、卒業を認定し、学士(薬学)の学位を授与します。

- 医療人としての強い自覚をもち、深い専門的な知識、広い教養と豊かな人間性を備え、関連する広範な分野で活躍する能力
- 医療人として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、表現力に加え、薬学を基盤とした研究力を有し、人々の健康増進に貢献する能力
- 医療人としての深い専門的な知識と技能を、地域社会の維持・発展に対して、グローバルな視点をもって積極的に利用する能力
- 医療制度、多職種役割を理解し、地域包括ケアシステムやチーム医療の場において主体的かつ協働的に貢献する薬剤師としての能力
- 栄養学の素養、食と健康の関係に関わる知識を有し、例えば、かかりつけ薬剤師としてなど、人々の身近にいて、その健康維持に貢献する薬剤師としての能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

薬学科は、基本的な薬学の知識に加え、医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備え、人々の健康増進を積極的に支援する薬剤師の育成を目的としています。この教育目標を達成するために、基本科目、専門科目および関連科目を配置し、以下のカリキュラム・ポリシーを設定しています。

- 医療人・薬剤師としての自覚を育て、道徳的能力を養うため、基本科目のフレッシュマンセミナーや総合薬学分野Ⅰが準備されています。
- 基本科目としての英語科目を設定し、英語でのコミュニケーション能力の基礎を養成します。関連科目には、人文系科目、社会系科目、外国語科目、体育系科目および語学教育センター講座科目が配置され、幅広い教養と豊かな人間性を養います。
- 医療人・薬剤師としての深い専門的な知識や技能は、専門科目全体をつうじて養います。
- 生理・治療分野および医療薬学分野に配置されている栄養関連の科目をとおして食、栄養に関する知識を深め、食をつうじて人々の健康を護る能力を併せもつ薬剤師の育成を目指します。
- 総合薬学分野Ⅱに配置されている科目によって、医療制度、多職種の役割を理解し、高度医療への対応力と、社会の多様性に対応して関連する広範な分野で人々の健康を護るために活躍できる薬剤師になる能力を養います。
- 実務実習、専門語学科目をつうじて、医療人として適切にふるまうことができる思考力、判断力、実践力、国際コミュニケーション力を有する薬剤師の育成を目指します。
- 卒業研究では、課題発見能力・問題解決能力を身につけ、基本的研究力を養います。また自らの考えを表現・発信するプレゼンテーション力を身につけます。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

薬学科は、基本的な薬学の知識に加え、医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備え、人々の健康増進を積極的に支援する薬剤師の育成を目指します。したがって以下のような人の入学を求めます。

関心・興味・意欲

- かかりつけ薬剤師として地域社会で暮らす人々の健康増進に貢献したいと考えている人
- チーム医療の場で多職種と連携して活躍したいと考えている人
- 食と栄養に強い薬剤師になりたいと考えている人
- グローバル化する社会に対応できる薬剤師になりたいと考えている人
- 薬剤師として求められる研究力を身につけ、薬学と医療の発展に貢献したいと考えている人

期待する能力：知識・専門性

- 薬学教育に対応できる十分な基礎学力をもつ人
- 高等学校で履修すべき教科・科目 英語、国語、数学、化学(物理・生物も履修することが望ましい)

期待する能力：態度・人格・思考・判断・実践的スキル・表現

- 教養を深め、専門知識の向上を目指して、薬剤師資格取得のため、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人
- 論理的・科学的な思考に基づいて物事の課題や問題点を捉え、解決するために意欲的に努力する人
- 基本的なコミュニケーション力・プレゼンテーション力をもつ人

取得できる資格

薬剤師

(国家試験受験資格)

薬剤師資格を取得すれば、医薬部外品、化粧品または医療用具の製造(輸入販売)所の責任技術者、毒物劇物取扱責任者、薬事監視員、麻薬管理者、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生指導員、検疫委員、船舶に乗り込む衛生管理者、外国製造医薬品等の国内管理者などの業務を行うことができるようになります。

目指せる専門職

チーム医療に 貢献する病院薬剤師

- 患者さんに寄り添い薬物治療効果を最大限に引き出す
- 危険な薬の飲み合わせによる副作用から患者さんを守る
- 多職種との連携や医師への処方提案
- 栄養管理チーム(NST)への参加

在宅医療・地域医療に 貢献する薬剤師

- かかりつけ薬剤師として地域住民のパートナーに
- 薬と栄養による健康増進・疾病予防の相談業務
- 在宅治療の服薬管理や栄養相談業務
- 乳幼児のお薬や栄養相談

企業や行政で活躍する 医療がわかる職業人

- 医薬品の情報提供/臨床開発/研究
- 行政での健康関連業務
- スポーツファーマシスト(アンチドーピング活動)
- 麻薬取締官(マトリ)

専門を深め将来を上げるために

1 臨床に羽ばたくために しっかりとした 基礎固め

からだの仕組みや病気の成り立ちを知り、薬を有効・適正に使用できる薬剤師になるために、化学・生物・物理などの基礎科目を低学年からバランス良く設置しています。基礎科目から薬学的センスをしっかりと身につけるカリキュラムです。

2 薬だけでなく 食と栄養にも強い 薬剤師へ

栄養学や食品機能学も学べます。薬と食事は切っても切れない関係。薬剤師が広く地域のヘルスケアのトータルコーディネーターとして期待されていることを考えると、薬に加えて食と栄養にも強い薬剤師のニーズはますます高まってきます。

3 地域、社会、 医療現場に 貢献できる薬剤師へ

フィジカルアセスメントをいち早く教育に取り入れ、患者さんに寄り添う薬剤師の養成を目指します。また、専門を超えた領域の人々と交流できる仕組みが整っており、医薬分業と医療の高度化に対応できる、質の高い薬剤師の養成を目指しています。

特色ある薬学科の学び

「不自由体験」として、高齢者、車いす、視覚障がい者体験を行います。医療人として相手の心に寄り添うための経験です。



薬剤師の注射剤業務への関わりが期待されているため、無菌操作室にて、注射剤などを無菌的に調製する方法も学びます。



患者さんの健康状態を把握するためのフィジカルアセスメント実習では、地域社会で活躍するための能力を養います。



薬学的な知識に基づいて化学成分を扱うことができるよう、有機化学実習や生物系の実習も充実しています。



タイやマレーシア、フィリピンからの留学生と研究を行うなど、アジア諸国と薬学教育・学術連携を強めています。



医療人教育の一環として、地域の方々に模擬(標準)患者さんとして薬学教育に参画いただいています。

できる薬剤師を養成

国家試験合格に向けた万全の学習支援体制

日々の学習をサポートする体制

1年次より担任教員が、勉学から日々の学生生活まで親身にサポートします。また、教員が常駐する「教育支援室」では、勉強などでの疑問点に丁寧に対応。自習コーナーも整備され、集中して勉強できます。

薬学共用試験の合格支援

5年次の実務実習を前に、薬剤師としての基礎知識と技能・態度を測る薬学共用試験の合格を目指します。教員が1～4年次の学修内容に関する演習問題を独自に作成し、学生が主体的に知識・技能・態度を修得できるe-ラーニング環境や実技トレーニング環境を提供しています。

薬剤師国家試験の合格支援

薬剤師国家試験に向けた6年間の総復習である「薬学総合演習D」や、「基礎固め講習会」、「弱点補強講習会」、「実力養成講習会」のほか、国家試験の直前には、問題演習を中心とした「直前講習会」を実施しています。この間に「模擬試験」を数回実施し、成績を研究室主任とともに確認。学生は、研究室主任からの確かなアドバイスを受け、国家試験に合格できる学力を養っていきます。



Close up! 研究室

病院薬剤学研究室

担当教員／上田 秀雄 教授、木村 聡一郎 准教授、間 祐太郎 助教

主な研究テーマ

- 種々経皮吸収促進技術を利用した皮膚に対する物理的刺激による皮内免疫活性化に関する基礎的研究
- 電気や超音波のような物理エネルギーを利用した高分子薬物の経皮・経粘膜吸収促進法の実用化に向けた検討
- 爪白癬治療のための局所適用型新規製剤開発に向けた検討
- 速やかなてんかん重積発作抑制のための鼻腔内投与製剤の開発に向けた検討
- 全身作用を期待した口腔粘膜付着製剤の調製および評価に関する研究

超高齢社会に備え

薬物を皮膚や粘膜から投与する方法を研究。

高齢者は飲み込む力が弱く、錠剤やカプセルの服用は大変です。その点、ここで研究している皮膚や粘膜に貼って吸収させる方法ならば、患者さんはもちろん、介護をする人の負担も少なくすみます。また、ワクチンを注射でなく、超音波や電気などを使って皮膚から投与し、効率よくワクチン接種できる方法も研究しています。このように薬剤学研究には、患者さんにとって、より使いやすく安全な薬とは何かを考える視点が欠かせません。患者さんやその家族の状態や環境を想像して研究することは、将来薬剤師として仕事をする際の基本的な姿勢を身につけることにもつながっています。



薬学科の研究室

生体分析化学研究室、公衆衛生学研究室、衛生化学研究室、薬剤学研究室、製剤学研究室、病原微生物学研究室、臨床薬理学研究室、薬品物理化学研究室、病院薬剤学研究室、薬剤作用解析学研究室、医薬品安全性学研究室、臨床病理学研究室、生化学研究室、生理学研究室、薬品作用学研究室、医薬品化学研究室、有機化学研究室、薬局管理学研究室、生薬学研究室 など

詳細はHPで
ご確認いただけます



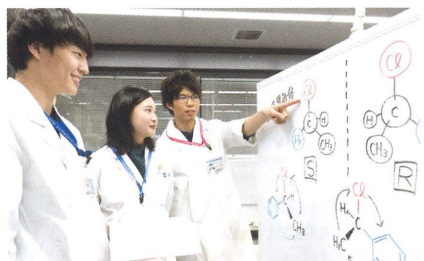
学びの流れ	1年	2年	3年
	<p>◆医療人としての基礎を学ぶ</p> <p>化学、生物の基礎とヒトのからだの仕組みを理解するとともに、導入教育で医療人としての基礎を形成します。</p>	<p>◆薬とからだの相互作用を学ぶ</p> <p>薬の働き方や高度な生物学、栄養や薬の構造・性質を理解します。</p>	<p>◆薬の知識を身につける</p> <p>薬の使い方、その化学的性質を学ぶとともに、調剤などの知識も身につけます。</p>
関連科目	国際グローバル研修 など	数理解析A・B など	
基本科目	<ul style="list-style-type: none"> ◎フレッシュマンセミナー(薬学)A ◎フレッシュマンセミナー(薬学)B ◎コミュニケーション基礎英語A ◎コミュニケーション基礎英語B ◎コミュニケーション基礎英語C ◎コミュニケーション基礎英語D 	<p>ボランティア体験 総合生物</p> <p>◎薬学総合演習A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎看護/介護/社会福祉演習 ◎薬学総合演習B
総合薬学分野Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ◎薬学概論 ◎生物学入門 基礎化学 基礎物理学 薬学数学 	<p>選択実験</p>	
基礎薬学分野	<ul style="list-style-type: none"> ◎化学A ◎化学A演習 ◎生物学A ◎生物学B ◎細胞生理学 ◎化学B ◎化学B演習 ◎微生物学 ◎基礎有機化学演習 ◎生化学A ◎生化学B ◎薬学実習A(コンピュータ活用を含む) ◎薬学実習B 	<ul style="list-style-type: none"> ◎物理化学A ◎物理化学B ◎有機化学A ◎有機化学B ◎分析化学A ◎分析化学B ◎病原微生物学 ◎免疫学 ◎生薬学 ◎薬学実習D 	<ul style="list-style-type: none"> ◎公衆衛生学A ◎有機化学C ◎生化学C ◎医薬品化学演習 ◎生物有機化学演習 ◎生物統計学演習 有機化学演習
生理・治療分野	<ul style="list-style-type: none"> ◎解剖学 ◎生理学A 医療における栄養* 	<ul style="list-style-type: none"> ◎生理学B ◎基礎薬理学 ◎薬理学A ◎基礎栄養学* ◎病態学 ◎解剖学演習 ◎薬学実習C(コンピュータ活用を含む) 化粧品・医薬部外品学A 医療における食品学* 	<ul style="list-style-type: none"> ◎薬物治療学A ◎薬物治療学B ◎薬理学B ◎薬理学C ◎毒性学A ◎毒性学B ◎病態学演習A ◎病態学演習B ◎薬学実習E ライフステージ栄養学* 化粧品・医薬部外品学B 食品機能学* 食品調理加工学実習*
医療薬学分野		<ul style="list-style-type: none"> ◎物理薬剤学A ◎物理薬剤学B 	<ul style="list-style-type: none"> ◎調剤処方学 ◎生物薬剤学 ◎薬物動態学 ◎漢方薬 ◎薬学実習F 臨床心理学 天然物化学
総合薬学分野Ⅱ		<ul style="list-style-type: none"> ◎薬学英語入門 	<ul style="list-style-type: none"> ◎コミュニティファーマシー論 ◎薬剤師関係法制度概論 ◎実用薬学英語
			薬学韓国語 薬学中国語 海外薬学英語研修I

向学心を応援する「早期配属制度」

通常は3年次後期に所属研究室を決定しますが、研究に興味があり、成績上位の学生は、希望があれば2年次より研究室に所属し、卒業研究を始めることができます。

1 効果的な薬はどんな形？ 基礎有機化学演習

多くの薬は有機化合物であり、私たちのからだも有機化合物の集合体です。薬が効果を示すためには、薬の“形と反応”が重要であることから、薬の基本となる有機化合物の“形・構造”と“化学反応の基礎”について学びます。



2 専門職連携によるチーム医療はどうすればできるの？ 薬学総合演習A・B

薬剤師に求められる知識を身につけるための学習法を学びます。さらに、多職種連携教育(IPE)により薬剤師になるための医療人マインドを研磨して、学習意欲を高めます。これらの演習を通じて、多職種連携に必要なコミュニケーション能力と問題解決能力を養います。



3 外部から侵入した異物にからだはどう反応する？ 免疫学

私たちのからだを病原体から守っている免疫系の仕組み、また、免疫系が関わる代表的な疾患について学びます。さらに、抗体医薬品、ワクチン、抗体を利用した検査法に関する基本的な知識も身につけます。



幅広い進路に対応するカリキュラム

※カリキュラムは2020年度入学者用 ※◎は必修科目 ※*は栄養の素養を育てる「栄養・薬学アドバンスコース」必修科目。すべて修得した学生にコース修了書を授与

4年

◆健康と薬の専門家として磨きをかける

薬だけでなく、栄養・食品などについても専門性の高い学びの段階へ。研究室への配属も決まります。

薬学共用試験 (CBT^{※1}、OSCE^{※2})
合格への学習支援

▶P.10

※1 CBT: computer-based testing
(知識および問題解決能力を評価する客観試験)
※2 OSCE: objective structured clinical examination
(態度・技能を評価する客観的臨床能力試験)

◎コミュニケーション体験演習

◎薬物治療学C ◎医療栄養学*

◎医薬品情報学 ◎製剤材料学
◎製剤管理学 ◎薬物治療演習
◎調剤処方演習
コミュニティファーマシーインターンシップ

◎社会と薬学 ◎公衆衛生学B
◎薬事法制度概論演習 ◎薬学総合演習C
◎薬学総合実習・演習A
◎薬学総合実習・演習B
◎薬学総合実習・演習C

海外薬学英語研修Ⅱ 海外薬学英語研修Ⅲ

5年

◆病院や薬局での実務実習

共用試験に合格した学生は、5年次に薬局と病院にてそれぞれ11週間、合計22週間の実務実習を行います。ここでは薬剤師の指導、監督のもと、実際に調剤や、患者さんへの薬の説明を実施し、現場で働いているさまざまな方と接します。



病理学 ハーブ論 臨床検査学 臨床分析学

緩和医療学 医療栄養学演習* 栄養・薬学マネジメント論*

◎導入講義・演習 ◎薬局実習 ◎病院実習

◎統合演習

新薬開発論 公衆衛生学C 治験・統計学 医薬品・食品・化粧品マーケティング論
バイオインフォマティクス データ解析とコンピュータ活用 医療ボランティア

◎卒業研究

6年

◆自己開拓能力の向上と総まとめ

卒業研究では課題発見能力や問題解決能力、自らの考えを発信するプレゼンテーション力を身につけます。また、薬学総合演習Dで6年間の総まとめを行い、国家試験に合格できる力を身につけます。



薬剤師国家試験合格への
学習支援

▶P.10

◎学内実務実習演習 薬毒物分析(演習を含む)

◎医薬品開発・治験論
◎社会保険制度・コミュニティファーマシー論
◎薬学総合演習D
コミュニケーション・プレゼンテーション

4 遺伝子を どうやって取り扱う？

薬学実習F

現代の医療や医薬品の開発・生産には、遺伝子を取り扱う技術が不可欠。実習ではDNAの抽出から増幅、遺伝子組み換えの基礎まで、遺伝子の多様な取り扱い方を体験。また、遺伝情報を個人情報の一つと捉え、医療人として取り扱う責任と重要性を学びます。



5 薬剤師に必要な 栄養学とは？

医療栄養学演習

栄養の基礎と応用を学んだ後の本格的な演習です。各自が患者さんのストーリーと病気の経過を作成します。各症例を学生同士で議論し、最適な栄養治療計画を立案します。実践形式の演習で、学生の能力を120%引き出します。



6 治療における薬剤師の 関わり方とは？

薬学総合実習・演習A～C

基本的な調剤技術を学ぶため、実習用処方せんに従った調剤にチャレンジします。薬物治療、処方解析、服薬指導、調剤監査など、薬局業務に関わる基礎事項を学びながら、病気とその治療に対して薬剤師がどう関わっていくかを考えます。



1年

坂下 優香 さん (埼玉県立所沢高校 出身)

もともと植物が好きで、以前は身近な植物が薬に使われていたということを知り、薬学に興味を持ちました。講義は覚えることが多く大変ですが、Web Classにアップされる課題や資料はとてもわかりやすく、先生方の丁寧な指導と相まって効率よく学んでいます。「生物学」では、学んでいくうちに全体のつながりが見えてきて生命現象の複雑さと生物の働きの奥深さを感じました。城西大学は最近薬学部関連の建物が新設され、最新の器具で実験ができることが魅力です。また、薬学だけでなく、栄養や機能性食品についても学べるため、今後はサプリメントなどにも詳しくなり、将来薬剤師として患者さんに適切なアドバイスができるようになりたいと思っています。



JU CAFE 2015 (食堂) が好き

いつもはお弁当持参ですが、土曜日は食堂で食べることが多いです。パスタメニューが充実していることに加え、ちょうどいいサイズのケーキなど、デザートがついているのもうれしいですね。

栄養についても
詳しく学び
将来に役立てたい



4年

浅野 翔 さん (東京都立文京高校 出身)

花粉症の治療を受けていたとき、薬局で活躍する薬剤師の姿に憧れたことが進学のかっけになりました。薬が効くプロセスを学ぶ「薬理学」は、学んできたことがすべてつながって理解が深まる楽しさがあります。また、この学科は「医療における栄養」、「基礎栄養学」など栄養に関する科目も多く、薬学に加えて、栄養の知識も学べるのが特徴です。4年次の「医療栄養学」では薬の効果を阻害する食品など、服薬指導に不可欠な情報を得ることができました。今後は病院や薬局での実習で経験を積み、身につけた知識をわかりやすく伝える力を磨くことが課題。食品や栄養について学んだことを、患者さんの健康回復に適切に役立てることが目標です。



薬剤師の未来像を確かめた
インターンシップ

3年次の春休みに5日間、高知県の薬局でインターンシップをしました。機械化が進んだ最先端の調剤薬局を見て、患者さんとのコミュニケーションの比重がますます高まることを実感しました。

学んだ知識を
わかりやすく
伝える力を磨く



5年

鈴木 恵里花 さん (埼玉県立浦和第一女子高校 出身)

高校時代、化学部の先生から医薬品も化学と深く関係があると聞いたことから薬に興味を持ちました。城西大学に進んだのは、総合大学のため他学部の学生と交流ができることと、語学を学ぶ環境が整っていることが理由です。5年次の実務実習では、実際に患者さんに服薬指導を行う機会をいただき、薬の情報をわかりやすく伝える難しさとともに、食事内容や生活習慣を聞き出す大切さを実感しました。現在は薬局管理理学研究室に所属し、超高齢社会での医師や看護師の負担を軽減するため、各医療職が専門以外の領域にも関わっていく「スキルミクス」を研究しています。研究を通して薬剤師が果たすべき役割についても考察したいと思っています。



「漢方研究会」で
他学部の学生とも交流

ハーブティーの試飲会や生薬を使ったクリームを無料配布した高麗祭(学園祭)、海での合宿も良い思い出です。同級生や先輩たちはもちろん、理学部や文系学部の学生とのつながりもできました。

各医療職が
負担を分け合う
「スキルミクス」を研究



本学科の先輩・卒業生



薬剤師

2014年卒業 櫻井 利成 さん

総合メディカル株式会社 そうごう薬局 勤務

私の仕事

薬剤師や薬局の役割が広がる中
責任も重いことを自覚

調剤や窓口での対応のほか、患者さんのご自宅を訪ねて服薬などに関する管理を受け持つ**在宅訪問**を行っています。高齢者の方や、病状によって外出が難しくなった方に薬を届けるかわら、その体調も確認しています。そして、問題が見られるようなら医師と連携をとりつつ、患者さんを見守るのが私の役割です。高齢化が進む今後の社会に向けて、薬剤師の仕事にも変化が訪れ始めている今、自身に課せられた責任の重さは常に意識させられます。しかし、そのぶん患者さんの笑顔とともに感謝の言葉をいただく、「自分の役割をまっとうできた」と充実感が得られます。

大学時代

実験や実習を通して身につけた
判断力、行動力でスキルアップを目指す

私が今も大切にしているのは、「自分で考え、判断し、それを実行に移す」という大学時代に身につけた姿勢です。シンプルですが、それだけに続けていくことは難しくもあります。しかし、これから薬剤師としてスキルアップしていくためにも、この信念を貫きたいと思います。その上で、**患者さんとの会話**も大切にできる薬のスペシャリストとして、活躍し続けたいと思います。

① 在宅訪問

通院が困難な患者さんのお宅を訪問し、薬の正しい飲み方の説明や副作用・相互作用の確認、保管方法の説明などを行います。自宅療養中の患者さんの薬物治療が適切に行われるように、薬剤師の立場から在宅医療を支えます。

② 患者さんとの会話

在宅医療、地域医療といった分野にも貢献できる人材を育てるため、コミュニケーション能力や他の医療スタッフとの連携に関わる科目の充実を図っています。研究室での討論も、考えをわかりやすく伝える力を養う場になっています。

最近の主な進路

- 調剤薬局：アイリスファーマ、アイセイ薬局、アイン薬局、飛鳥薬局、アボック、アポロメディカルホールディングス、イオンリテール、一心堂薬局、今川、イントロン、ウィーズ、エスシーグループ、エムハート薬局、エムファーマ、オオノ、クオール薬局、熊谷市薬剤師会 会営薬局、クラフト さくら薬局、コスモプラス、サエラ薬局、さつき薬局、サンドラッグファーマシーズ、鈴木薬局、スズケン、スマイル薬局、日本メディカル、田無薬局、田辺薬局、千葉薬局、トモズ、なの花薬局、南山堂ホールディングス、日生薬局、日本調剤、日本メディカルシステム、のぞみ調剤、ハートファルマ、パル・オネスト、阪神調剤ホールディング、ファークロス、フォーラル、ブルミングソウル、富士薬局、プロスカンパニー、まるん薬局、ミアヘルサ、東京メディエール、メディカルエムグループ、メディカルグリーン、メディカルシステムネットワーク、薬樹、横手薬局、ライフエンタープライズ、ロッツ、欄調剤薬局 など
- ドラッグストア：ウエルシア薬局、ウェルパーク、クリエイトエス・ティー、ココカラファイン、サンドラッグ、スギ薬局、セキ薬品、ツルハ、トモズ、サンドラッグ、マツモトキヨシ など
- 病院：太田総合病院附属 太田西ノ内病院、伊南行政組合 昭和伊南総合病院、IMSグループ、戸田中央医科グループ、上尾中央医科グループ、医療法人社団愛友会 伊奈病院、沖繩徳洲会 葉山ハートセンター、医療法人鉄蕉会 亀田総合病院、群馬大学病院、社会医療法人社団 順江会 江東病院、国立病院機構、国家公務員共済連合会 虎ノ門病院、五戸総合病院、埼玉医科大学グループ、社会医療法人社団 石心会 埼玉石心会病院、埼玉県立病院、IMSグループ 埼玉セントラル病院、医療法人社団 幸悠会 鈴木慈光病院、社会医療法人社団 尚篤会 赤心堂病院、医療法人 徳洲会 茅ヶ崎徳洲会病院、獨協医科大学埼玉医療センター、東松山医師会病院、社会医療法人中信勤労者医療協会 松本協立病院、社会医療法人 三井記念病院、社会福祉法人 恩賜財団済生会支部 茨城県済生会 水戸済生会総合病院、山梨医科大学付属病院、順天堂大学医学部附属練馬病院、日本赤十字社 諏訪赤十字病院 など
- 企業(MR)：小野薬品工業、第一三共、パーソルファーマパートナーズ、大正製薬ホールディングス など
- 企業(研究開発)：シクロケムバイオ、アイロムグループ、日本全業工業、EP総合 など
- 大学院進学：城西大学大学院薬学研究所薬学専攻 など



薬剤師

2013年卒業 安田 優子 さん

国立大学法人 東京大学医学部附属病院 薬剤部 勤務

私の仕事

業務を早く正確に行うとともに、
薬剤師の視点からチーム医療に貢献

当病院の薬剤部では毎日約1400枚の処方せんに対応しているため、正確さと安全性に加えて、スピードも重要です。最近では、副作用の早期発見や処方の提案など、**薬剤師の専門性**に期待される場面も多く、チーム医療への貢献も求められています。忙しい毎日の中で、患者さんの負担が少ない薬の服用法を考え、喜んでいただいたときは仕事のやりがいを感じます。入社して5年以上が経ち、今後は自分の経験をもとに後輩の育成にも力を注ぎたいと思っています。

大学時代

学び続ける姿勢の大切さを
心に刻んだ大学時代

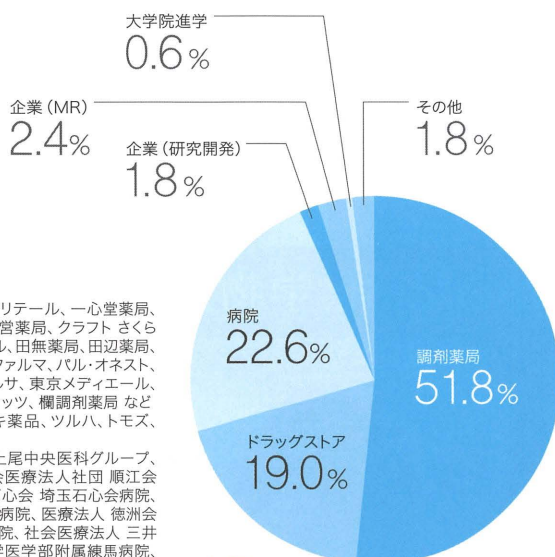
大学では、薬剤師経験のある先生方の体験談なども含めて将来をイメージして学ぶことができました。現在の職場を選んだのは、群馬大学の附属病院で行った**学外実習**がきっかけです。抗がん剤の調製や輸液の混合など、大学病院でなければできない経験ができ、実習で学んだことを生かせる場で仕事をしたいと希望しました。印象に残っているのは小林大介先生の「薬剤師は一生勉強」という言葉です。薬も医療の方法も日夜進歩している中、城西大学で身につけた学び続ける姿勢は、いまでも私の確かな支えになっています。

① 薬剤師の専門性

新しい医薬品やジェネリック薬品、ハイリスク薬などが登場する中、薬剤師でなければできない仕事も増えています。社会で活躍する力を養うため、6年間をかけて基礎から実践まで総合的に学ぶカリキュラムがあります。

② 学外実習

薬学科では5年次に病院・薬局で11週間ずつ実習を行います。埼玉県内や近隣県などの病院や薬局と提携し、多様な実習先を用意しています。現場で働いている薬剤師の姿から多くのことを学びとるチャンスです。



内訳

*2020年3月卒業時内定獲得状況/
国家試験後に進路決定予定の学生などを除く

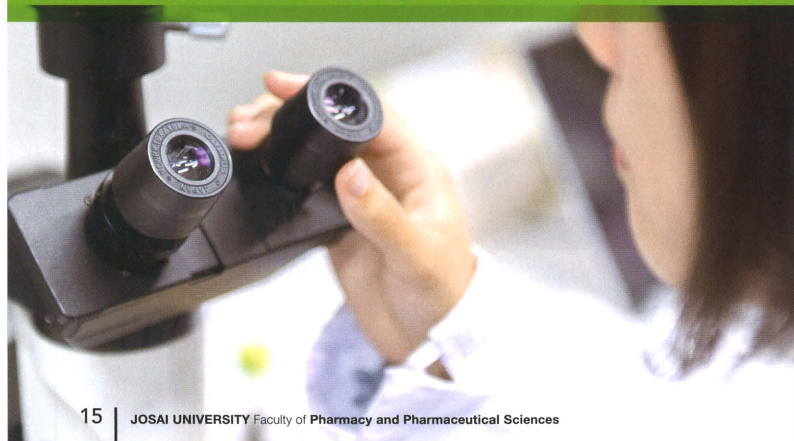
Department of
Pharmaceutical
Sciences

薬科学科

[4年制] 医薬品・化粧品・食品の専門家を育成



からだと化学物質の研究から人の健康を支える



1

study

▶P.17

2

curriculum

▶P.19

3

your future

▶P.21

化粧品に興味があり、この学科へ。
少人数制でみんなと仲良くなれ、総合
大学なので他学部とも交流できます。

3年 津久井 亮貴子 さん
(東京都・東京成徳大学高校 出身)

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

薬科学科は、基本的な薬科学の知識に加え、研究者・技術者として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備えて社会に貢献できる人材の育成を目的としています。この目的を達成するために構築されたカリキュラムを履修して卒業時に次に掲げる能力を修得し、さらに本学科の所定の卒業要件を満たした人に対して、卒業を認定し、学士(薬科学)の学位を授与します。

- 人々の生活を支援する研究者・技術者としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍する能力
- 研究者・技術者として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力
- 研究者・技術者として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、研究力を有し、高度な科学技術に貢献できる能力
- 薬学、化粧品・香粧品学、食品・栄養学の素養を有し、関連する広範な分野で主体的かつ協動的に貢献できる薬科学研究者・技術者になる能力
- 薬科学の基礎知識を基盤としてさらに高い専門性を有する薬科学を学び研究力を発展させることができる能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

薬科学科は、基本的な薬科学の知識に加え、研究者・技術者として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備えて社会に貢献できる人材の育成を目的としています。この目的を達成するために、基本科目、専門科目および関連科目を配置し、以下のカリキュラム・ポリシーを設定しています。

- 生活者を支援する研究者・技術者としての自覚を育て、道徳的能力および幅広い教養と豊かな人間性を養うため、基本科目のフレッシュマンセミナー、総合薬科学分野Ⅰの医薬品・食品・化粧品概論など、さらに関連科目を配置しています。
- 基本科目は、大学における学習方法や、学生生活の指導をつうじて自立した社会人としての意識付けを行い、英語でのコミュニケーション能力の基礎を養うために、英語科目を配置しています。
- 専門科目(総合薬科学分野、基礎薬科学分野、生理・治療分野および医療薬科学分野)は、医薬品、食品および化粧品などとして開発・生産される化学物質に関する知識集約型産業分野において活躍できる高い専門性を有する研究者・技術者を養成するために配置しています。
- 関連科目には、幅広い教養と豊かな人間性を養うために、人文系科目、社会系科目、外国語科目、体育系科目および語学教育センター講座科目を配置しています。
- 異文化理解力および国際的コミュニケーション力の向上を目指し、海外姉妹校で単位を修得するセメスター留学制度を設けています。
- 薬科学卒業研究、専門語学科目をつうじて、研究者・技術者として適切にふるまうことができる思考力、判断力、実践力、国際コミュニケーション力を養います。
- 薬科学卒業研究では、研究の基礎となる課題発見能力、問題解決能力、自らの考えを表現・発信するプレゼンテーション能力を身につけます。
- 臨床検査技師の素養・資格をもった薬科学研究者・技術者を目指す人のために、必要な科目を必修、選択および自由科目として配置しています。
- 中学校・高等学校教諭(理科)を目指す人のために、教職関連科目を配置しています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

薬科学科は、基本的な薬科学の知識に加え、研究者・技術者として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備えて社会に貢献できる人材の育成を目的としています。したがって以下のような人の入学を求めます。

関心・興味・意欲

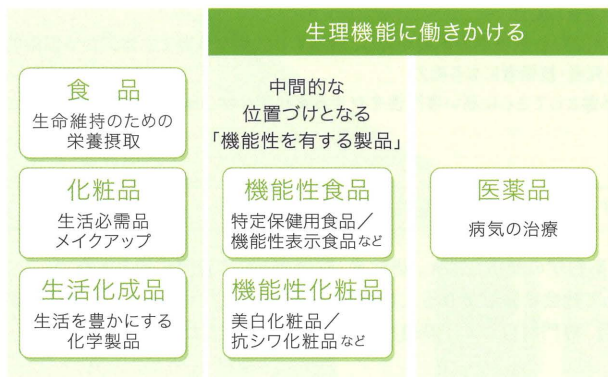
- 医薬品関連、機能性食品、化粧品や機能性化粧品などの研究者または開発者になりたいと考えている人
- 生命科学関連の研究者になりたいと考えている人
- 薬科学研究者・技術者として、グローバル化する社会に貢献したいと考えている人
- 医薬品、機能性食品、化粧品分野で起業したいと思っている人
- 人々の健康と安心・安全に寄与して働きたいと思っている人

期待する能力

- 薬学・薬科学教育に対応できる十分な基礎学力をもつ人
- 高等学校で履修すべき教科・科目 英語、国語、数学、理科(化学、生物)
(物理も履修することが望ましい)
- 教養を深め、専門知識の向上を目指して、資格取得のため、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人
- 論理的・科学的な思考に基づいて物事の課題や問題点を捉え、解決するために意欲的に努力する人
- 基本的なコミュニケーション力・プレゼンテーション力をもつ人

薬科学科で学べる分野

将来は、医薬品・化粧品・食品・生活化成品の研究・開発・製造・販売に携わることができます。



目指せる専門職

研究者・開発者・技術者

- 医薬品、化粧品・機能性化粧品、機能性食品などの研究者または開発者
- 生命科学関連の研究者 ● 臨床検査の素養をもった薬科学技術者
- 医薬品、化粧品、食品、生活化成品の安全性に関わる技術者
- 治験コーディネーター ● 第1種放射線取扱主任者

教育・行政機関

- 中学校・高等学校教諭 ● 大学教員 ● 医薬品等承認審査専門職職員
- 科学捜査研究所(科捜研)職員 ● 保健所職員(毒物劇物監視員など)
- 麻薬取締官

営業・販売者

- ヘルスケアや美容に関する知識を備え、適切にアドバイスができる販売者
- 医薬情報担当者(MR) ● 医薬品、化粧品、食品、生活化成品企業の営業職

専門を深め将来を広げるために

1 からだと化学物質の関係を 見きわめられる 薬科学研究者・技術者へ

医薬品だけでなく、化粧品、機能性食品、生活化成品なども、化学物質でできています。人のからだと化学物質の関係について学び、考え、医薬品・化粧品・食品の研究開発ができる薬科学研究者・技術者を育成します。



化粧品や医薬品製剤をつくり、作製のための基本的な技能や、有効性を探るための評価技能を修得。またデータ解析も学びます。



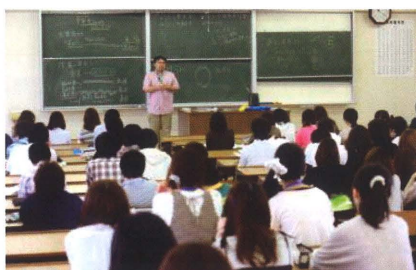
薬学の観点から安全性や機能性を考慮した基礎化粧品、洗顔石鹸、ハンドクリームやハーブティー(写真)などの創製、販売も行っています。

2 化粧品の 開発・製造・販売に 関わる専門家へ

皮膚生理に働きかけて健康に保つことを目的とした「機能性化粧品」が話題になっています。そうした強い生理効果を持った化粧品の安全性をチェックしたり、開発・製造・販売に関わることのできる専門家を育成します。



化粧品の商品開発に関わる研究者が講義を行うことも。現場の最前線の技術解説や意識、チャレンジの声を聞くことができます。



埼玉県内の化粧品製造業者とともに、『動物由来成分もアルコールも一切入っていない』ハラル化粧品を開発。

(写真)見学中のマレーシア高等教育担当大臣(写真右から2人目)

3 臨床検査の 知識を持った 薬科学研究者・技術者へ

生活者のQOLを高く維持する製品の研究開発においては、健康状態を正確に判断するために臨床検査の知識が必要です。薬科学科では臨床検査の知識・技術を兼ね備えた研究者・技術者の育成も目指しています。



臨床検査技師国家試験受験対策をはじめ、将来への可能性が広がるさまざまな資格取得に向けた支援体制を整えています。



支援している資格

- 臨床検査技師(国家試験受験資格)^{※1}
- 第1種放射線取扱主任者
- 危険物取扱者
- 理科教諭^{※2}
- 登録販売者 ドラッグストアで
- 健康食品管理士 勤務する際有利な資格

※1 厚生労働大臣の指定を受けた科目を修得することで、臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることができます。
 ※2 教職課程の授業単位を修得することで、卒業時に取得できます。
 ・中学校教諭一種免許状(理科)・高等学校教諭一種免許状(理科)

製造・販売に関わる専門家を育成

特色ある学びの制度

セメスター留学

1年次後期の9月から翌年1月までの1セメスターを海外姉妹校(マレーシアのマネージメント科学大学)にて講義や試験を英語で受け単位を修得。薬学領域で用いられる専門用語を学べるため、研究・開発職を目指す人、グローバルな活躍を目指す人におすすめです。



早期配属制度

研究室を決定し、卒業までに18ヶ月間研究に携わりますが、研究に興味があり、成績上位の学生は、希望があれば2年次より研究室に所属し、研究に最大36ヶ月間携わることができます。

大学院 特例受験

きわめて成績優秀で、3年次終了までに卒業可能科目数および単位数をほぼ修得していれば、特別に大学院(※)への入学試験の受験を認める場合があります。
※薬学研究科 薬科学専攻 博士前期課程

副専攻制度

学部学科を超えて学ぶ「副専攻制度」。経済学、経営学、理学など各学部の講義を受講することが可能です。研究・開発・製造・販売に関わるための視野を養います。

Close up! 研究室

▶ 機能性食品科学研究室

セルフメディケーションの重要性が増す中、食品の機能性が注目されています。当研究室では、生活習慣病やエイジングに対して効果を示す食品、ハーブ類の機能性成分を分析し、細胞実験などにより効果のメカニズムを解析しています。特に、食品成分がマウス骨髄中の体性幹細胞の分化能に及ぼす影響を調べることで、食生活の長期的影響を科学的に評価することに注力しています。また、植物による機能性成分の効率的生産法の確立も目指しています。

▶ 薬粧品動態制御学研究室

飲み薬と注射に代わるものとして、「微小医療機器付製剤」を皮膚中や皮膚上に適用し、インターネットを介して薬を投与する、全く新規で20年後には医療の中心を担う医薬品製剤となるべき「薬物送達システム」について研究を始めました。また、動物実験なしに新規な医薬品・医薬部外品・化粧品を開発する方法を見出す研究も行っています。

▶ 皮膚生理学研究室

化粧品や機能性化粧品が研究開発・販売されていますが、その有効性や安全性を把握する上では、それらが皮膚の中でどのように作用しているかを科学的に明らかにする必要があります。当研究室では、皮膚中セラミドの生成・代謝研究、ヒアルロン酸やコラーゲンの生成調節における研究、生活習慣病皮膚の生理学的研究などを通して高度な専門性と研究能力を有する人材の育成を目指しています。

▶ 天然物化学研究室

医薬品の多くは、植物や微生物が産生する天然物をヒントに開発されています。また、漢方薬は植物や動物をそのまま、または簡単に加工したものを使用しています。私たちの研究室では、このような天然物から医薬品の候補となる化合物を見出すことを目指して研究しています。研究室に所属した学生には、天然物研究を通して医薬品開発の一端を担ってもらいたいと思います。

▶ 薬科学科教育推進室

テロや天災、事故に際し、CBRNE(化学C、生物B、放射性物質R、核Nおよび爆発物E)は大きな脅威となっています。非常事態に際し、被災者が最小限のQOLを維持するためには、CBRNE防護にかかわる研究が重要です。危機管理の視点に加えて、薬学部の研究室としての強みを生かし、災害発生時における身の周りの存在するCBRNE物質による脅威の評価や一般市民が行い得る防護について研究を行っています。

▶ 生物有機化学研究室

さまざまな有機化合物が天然物中に存在し、その生成過程は、酵素の働きや太陽光の作用などさまざまな化学反応を含んでいます。そこで、有機化学反応を基本に生成過程を考え、新たな化合物の生成やこれら化合物が新たな機能を持つことを仮説として立て、生物体が生成し得る有機化合物の誘導体を合成し、医薬品開発につながる生理機能の探索や天然物成分としての探索を進めています。

▶ 生物薬品科学研究室

胃粘膜を構成しているさまざまな細胞の分離・培養法を確立するとともに、細胞内のCa²⁺濃度変化を観察しながら粘液、酸、ペプシノーゲン分泌機序を解明し、医薬品の作用や細胞毒性について研究しています。さらに、消化管ホルモンと上部消化管運動との関係や糖鎖認識タンパク質の生理作用の解明、消化性潰瘍や胃炎を引き起こすピロリ菌の除菌を目的とした物質の探索などを行っています。

▶ 栄養生理学研究室

脂質は日常摂取する栄養素の一つであり、細胞膜構成成分やエネルギー貯蔵体としてだけでなく、特異的な受容体や輸送担体を介して生体機能の発達・成長・維持に関与しています。本研究室では、このような脂質の多彩な機能を解明することで加齢による生体機能の変化や疾患の予防・治療に役立つ研究をしています。研究を通して将来薬のターゲットとなるような現象の発見を目指しています。

▶ 生物有機化学研究室

担当教員/杉田 義昭 教授、高尾 浩一 准教授、鎌内 等 助手

主な研究テーマ

- フラボノイドに代表される天然有機化合物を基盤とした誘導体合成と生物活性評価による新規生活習慣病治療薬の開発
- 天然有機化合物を基盤とした誘導体合成と定量的構造活性相関(QSAR)解析による新規医薬品候補化合物の探索
- In silico*計算に基づいた誘導体デザインと生物活性の評価
- In silico*計算による誘導体-酵素間相互作用シミュレーションによる新規医薬品候補化合物の探索
- ポリアミン代謝制御を旨とした化合物の合成と病態モデルを用いた評価

植物や細菌がつくり出す天然の化合物から、新しい医薬品の候補を探る。

この研究室では、天然物の中の化学物質の構造を参考に、将来医薬品に活用できる化合物を探索しています。薬は分子の立体構造がからだに認識されて初めて効果を発揮するため、化学物質の「かたち」を認識されやすいように有機合成によって変化させ、元の作用よりも強い効果を発揮させることを目指しています。テーマはアルツハイマー病、糖尿病、がんなどさまざまですが、世界初の化合物合成に挑み、合成だけでなく、その活性評価まで行うこともこの研究室の特徴です。苦労しながらも合成できたときの充実感や、自ら合成した新規化合物を評価して、強い作用が観測された際の喜びは格別です。



セメスター留学

早期配属制度

学びの流れ	1年	2年
	<p>◆科学の基礎を理解し、興味の幅を広げる 医薬品・食品・化粧品概論、化学、生物学、物理化学などの基礎を学ぶとともに、実習も始まります。</p>	<p>◆薬科学の基礎を理解する・興味のある分野を探究する 化粧品・化粧品学、機能性食品科学などの幅広い専門科目から、興味ある分野を探究。</p>
基本科目	<p>◎フレッシュマンセミナー(薬科学)A ◎フレッシュマンセミナー(薬科学)B ◎コミュニケーション基礎英語A ◎コミュニケーション基礎英語B ◎コミュニケーション基礎英語C ◎コミュニケーション基礎英語D</p>	
総合薬科学分野Ⅰ	<p>◎医薬品・食品・化粧品概論 ◎薬学数学演習 基礎生物学 基礎物理学 基礎化学</p>	<p>◎天然資源学 ◎有機化学A ◎有機化学B ◎分析化学 ◎機器分析学 ◎生化学B ◎免疫学 ◎生物統計学 ◎薬科学実習D 物理化学B 病原微生物学 生薬学 生化学C</p>
基礎薬科学分野	<p>◎化学A ◎化学B ◎生物学A ◎生物学B ◎物理化学A ◎微生物学 ◎基礎有機化学A ◎基礎有機化学B ◎生化学A ◎薬科学実習A(コンピュータ活用を含む) ◎薬科学実習B</p>	<p>◎基礎薬理学(細胞生理を含む) ◎薬理学A ◎基礎栄養学 ◎化粧品・化粧品学A ◎化粧品・化粧品学B ◎薬科学実習C(コンピュータ活用を含む) 生理学B 栄養生理学 ◎機能性食品科学A 臨床化学 臨床生理学A 病態学A</p>
生理・治療分野	<p>◎解剖学 ◎生理学A</p>	
関連科目	<p>心理学Ⅰ 国際グローバル研修 など</p>	<p>数理解析A・B など</p>
医療薬科学分野		<p>◎薬剤学 物理薬剤学</p>
臨床検査関連科目	<p>※臨床検査学領域の科目を修得することで、受験資格を得ることができます。</p>	
総合薬科学分野Ⅱ	<p>◎基礎薬科学英語</p>	<p>メイクアップ論 応用薬科学英語</p>
	<p>薬学韓国語 薬学中国語 海外薬学英語研修Ⅰ</p>	

1 大学で学んだことは社会でどう生かされる?

フレッシュマンセミナー(薬科学)A・B

今、大学で勉強していることは、実際の現場でどう生かされているのだろうか? 医薬品・化粧品・食品メーカーの工場や施設の見学、学科内の研究室での研究体験を通して、製品の研究・開発・生産の魅力と重要性を体得します。



2 研究・開発に必要なデータ解析とは?

生物統計学

安全で有効な医薬品の開発には、実験データを正しく理解する必要があります。また、合理的で客観性に優れた実験を立案することも重要です。生物統計学では、基礎データや臨床データを用いた演習を中心に、医薬品の開発に必須の統計的方法を学びます。



3 化粧品を研究・開発するのに必要な知識とは?

化粧品・化粧品学A・B

安全性に気を配ることはもちろん、それぞれの使用者に合った使い方で、化粧品を学ぶことは幅広いものです。この授業では、健康な肌・健康でない肌の違い、化学品としての化粧品の功罪、最適な使用方法まで、「化粧品とは何か」の基礎を学びます。



幅広い知識を総合的に学ぶ

※カリキュラムは2020年度入学者用 ※◎は必修科目

早期配属制度

大学院特例受験

3年

4年

◆興味に応じて専門の学びを深める

より専門性の高い学びの段階へ。
研究室への配属も決まります。

◆薬科学の専門家として磨きをかける

卒業研究に取り組み、
4年間の薬科学の学びを完成させます。

課外活動

公衆衛生学A 有機化学C 放射化学実習

4

◎薬科学実習E 臨床薬理学 薬理学B 薬理学C 毒性学A 毒性学B
機能性食品科学B ハーブ論 臨床分析学 臨床生理学B
 診断放射化学 病理組織細胞学 臨床検査学 病態学B
 薬膳・機能性食品科学実習

◎薬科学実習F 生物薬剤学 薬物動態学
 製剤学 医用工学概論 セルフメディケーション論
 臨床心理学 漢方薬 天然物化学

臨床検査総論A 臨床検査総論B 医療安全管理学 医用工学概論実習
 血液学 寄生虫学 臨床化学実習

◎医薬品・食品・化粧品製造論 医薬品開発論 薬事・食品衛生関連法規
 バイオインフォマティクス **医薬品・食品・化粧品マーケティング論** 5
 実践薬科学英語

企業インターンシップI 企業インターンシップII

医薬品情報・マネジメント概論A 医薬品情報・マネジメント概論B

海外薬学英語研修II 海外薬学英語研修III



食品医薬品相互作用論

臨床検査臨地実習 **臨床検査技師国家試験合格への学習支援**

◎薬科学卒業研究 6
 公衆衛生学B 公衆衛生学C

4 食品と薬の間には何がある？

機能性食品科学A・B

食品には、栄養を補給する、おいしさを堪能させる、生活習慣病などの病気を予防するなど、さまざまな機能があります。この授業では、食品がからだに及ぼす影響を考え、食品・医薬品の中間に位置する「機能性食品」について学びます。



5 製品化のためのプロセスとは？

医薬品・食品・化粧品マーケティング論

医薬品、機能性食品、化粧品に関し、アイデア・製品・サービスのコンセプト、価格また流通を計画・実行するプロセスについて学びます。

※写真は本学科で実際に開発、販売した製品。



6 薬科学科4年間の集大成！

薬科学卒業研究

薬科学科のカリキュラムの中で一番大切な科目です。与えられた研究テーマについて「進め方を自分で考え、実際に自分で推進する」、職業を問わず社会人として活躍するために必要な最も基本的なスキルを、卒業研究を通して身につけていきます。



薬科学科



目標に向かって一歩先を歩む、



憧れの
医薬品開発者を
目指して

1年

成田 伊吹 さん (埼玉県立川口北高校 出身)

小さいころから研究者に憧れ、中でも医薬品の開発は社会貢献になると思い薬科学科を選びました。「解剖学」では、今まであまいに理解していた人体の構造や働きについて学び、もっと詳しく知りたいという意欲がわきました。「薬科学実習」では、中和点を調べる滴定や溶液の希釈、溶液の中の物質の含有量を調べるなど、さまざまな実験を行いました。グループワークも多く、協力して作業する経験は、研究や社会に出たときにも役立つと感じています。1年次の科目の多くは基礎ですが、今後はどんどん内容が高度になっていくと思うので、今は基礎をしっかり固め、そして専門科目を学んでいく中で興味がある分野を絞っていきたいと思っています。



友人とグループ学習

キャンパスはグループで自習できるスペースが多く、毎回場所を変えて友人と学んでいます。互いに教え合うと、理解が足りていない部分も浮き彫りになり、さらに深く学ぶきっかけになります。

2年

中村 光李 さん (埼玉県・本庄東高校 出身)

病気の治療で、薬に助けられたことから医薬品の開発に興味を持ちました。オープンキャンパスに参加した際、薬科学科は、臨床検査技師などの資格も目指せることや、研究室の機材・設備が充実していると知って進学を決めました。薬が体内でどう作用し、どう代謝されるかを学ぶ「薬理学」は、自分のからだで起きていることなので興味深く、より専門的な科目につながらる基礎を学ぶことができました。今後は関心がある脳神経系に関連する科目を重点的に学びたいと思っています。また、英語力も研究を進める上で不可欠なため、TOEICなどで実力を磨いています。勉強は大変ですが、共に学ぶ仲間や優しく面白い先輩や先生方に助けられてがんばっています。



高麗祭実行委員で 他学部の学生と交流

薬学フットサルのサークルのほかに、高麗祭実行委員も経験しました。実行委員はほとんどが文系学部の人で、意見をどんどん出してまとめるのが上手く、学科のグループワークの参考になりました。



脳神経系に
関連する科目を
重点的に学びたい

4年

杉山 佳那 さん (茨城県立下館第二高校 出身)

1年次の授業で「薬科学科は資格取得がゴールではないから、何にでもなれる」という先生の言葉が、視野を広く、積極的に知識を吸収しようとするきっかけになりました。副専攻制度で履修した現代政策学部の講義では、地域の高齢者の方とともに受講し、その学ぶ意欲に刺激を受けました。3年次後期からは天然物化学研究室で、生薬のもとになる菌類の栽培方法の研究に取り組んでいます。生薬は輸入品が多く、安定供給のためには国内での生産が欠かせません。この分野は前例が少なく、研究は思い通りにいかないことも多いのですが、それだけにやりがいも大きく、卒業後は大学院でさらに研究を深め、将来は生薬の国産化に関わることが目標です。



薬用植物園は生薬の宝庫

薬用植物園の観察会の引率をしました。研究室で専門的に取り組んでから生きている薬草を見ると、一段と興味が深まり、引率役のはずの自分が閉園間近まで観察してしまいました。



生薬のもとを
国内で生産する
方法を研究中です

本学科の先輩・卒業生



研究開発

2013年卒業 薬学研究科薬科学専攻博士前期課程2015年修了
阿部 卓哉 さん

全薬工業株式会社 ヘルスケア開発部 勤務

私の仕事

多くのスタッフと協力して
栄養補助食品を開発し、人々の健康に貢献

主に**健康補助食品の開発**を担当しています。医療用の新薬と比べると、比較的短い開発期間で人々の健康に貢献する商品をご提供できることが魅力です。製品づくりにあたっては、配合する成分や、どんな人を対象にするかなど、コンセプトからマーケティングまで幅広く検討します。営業や製造といったさまざまな部門のスタッフと意見を交わす場面も多く、「プロジェクトを動かしているんだ」という手応えを日々実感しています。

大学時代

製品開発に必要な技術や思考法を
身につけた研究活動

大学時代に食品や化粧品に興味を持ち、**企業との共同研究**も多い先生のもとで製品開発に必要な技術や思考法をじっくり養ったことが今の仕事に大きく役立っています。研究室で留学生や大学院生と交流したり、先生が主催する学会の運営に携わったり、学び以外の経験も、現在物怖じせずに多くのスタッフと交わる力となっていることに気づかされます。薬学部校舎のロビーには卒業生が手がけた製品が並んでいます。自分が開発を担当した製品もその列に加わることが、仕事のモチベーションのひとつになっています。

① 健康補助食品の開発

薬科学科では生命科学の基本的な考え方やモノづくりの技術を学ぶことができます。また、研究活動では、目的に達するために何が必要かを考える論理的思考が養われるため、商品開発などに役立つ視点が得られます。

② 企業との共同研究

企業との共同研究を活かすに行う研究室もあります。配属学生は研究開発や企業の方への提案を行い、実際に商品化の一端を担うことも。最先端の技術を学びながら、社会の一員としての経験が積めます。

最近の主な進路

■製薬：救心製薬、ニチニチ製薬、あすか製薬、アボットジャパン、寿製薬、スズケン、藤本製薬、アステラス製薬、メルスモン製薬、わかもと製薬 など ■化粧品：マックスファクター エスケーター、希松、綺羅化粧品、セレーネメディカル、ディーエイチシー、ハンスパイオメド、フィットコーポレーション、日本天然物研究所、ミツイコーポレーション など ■治験：エイツアーヘルスケア、シミック、マイクロン、メディクロス、アスクレップ、MICメディカル、サイトサポート・インスティテュート、サイトプラス、新日本科学SMO、EP総合 など ■食品：虎昭産業、マリンフレッシュ、オムニカ、ココロカ、三共食品、長野サンヨーフーズ、角上魚類、JAいるま野、キュービー醸造 など ■化学品：ダイソー など ■ドラッグストア：アイングループ、ウエルシア、スギ薬局、セキ薬品、富士薬品、ウエルシア薬局、ウエルパーク、サンドラッグ、寺島薬局、マツモトキヨシ、クスリのアオキ、エフケイ、トモズ など ■検査：江東微生物研究所、サンリツ、保健科学研究所、BML総合研究所、ニッセンケン品質評価センター、環境サービス など ■その他：国際協商、高座豚手造りハム、musse(ミュゼ)、神奈川県相模原市中学校教員、紺商、サムシンググレート、IMSグループ、アイ・エム・アイ、グッドサイクルシステム、新和製作所、日本赤十字社埼玉県赤十字血液センター、八神製作所、リケンベッツファーマ、ネクストウェブ、イワツキ、WDBエウレカ、明治商工、ヤマノホールディングス、興亜産業、ALSOK常駐警備、TTM製造、城北紙器梱包、アイエスエフネット、シンリョウ、二葉屋、高島計器、さくや美粧堂 など ■進学など：城西大学大学院薬学研究科、埼玉大学大学院理工学研究科、北里大学大学院薬学研究科、上智大学大学院理工学研究科、東京大学大学院新領域創成科学研究科、東邦大学大学院薬学研究科、静岡県立大学院薬学研究科、千葉大学大学院薬学研究院



品質管理

2014年卒業 薬学研究科薬科学専攻博士前期課程2016年修了
山本 みどり さん

ゼリア新薬工業株式会社 筑波工場 品質管理室 勤務

私の仕事

工場の生産スケジュールを守り
お客さまの信頼を裏切らないこと

私は現在、品質管理室に所属し、主に材料や原料の検査を担当しています。当社では医薬品や健康食品など、お客さまのからだに入る製品を多く扱っているため、日々、安定した品質の製品を当たり前のように届けることが何より重要です。また、製造段階で問題が発見された場合はラインを止めなければならない、その損失を防ぐ意味でも**品質管理**の責任は重大です。社内外の人とのやり取りには苦心していますが、よりスムーズにこなせるようになって、製品のさらなる品質向上に貢献したいと思っています。

大学時代

城西大学の先生方の面倒見の良さを
社会人になってあらためて実感

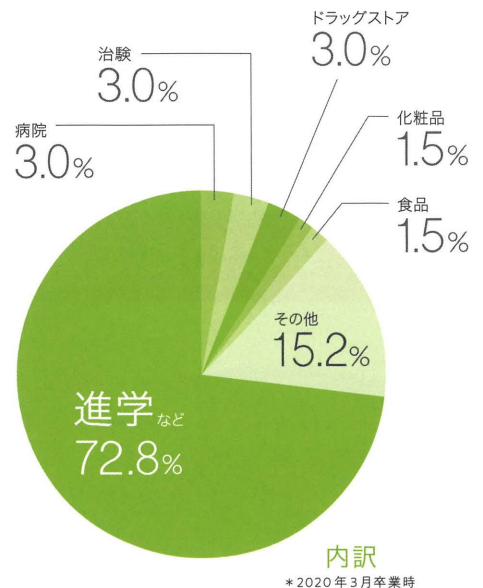
学生時代、**薬事法**や化学などの基礎知識を学べたことは今の仕事の基盤を築いてくれました。また、検査の結果に異常があったときには何らかの原因があるのですが、その原因を探る力は、研究室で自ら実験の方法を考え、答えを得るために試行錯誤したことで養われたと感じています。仕事で検査結果の報告書を書くことも多いのですが、それが苦にならないのは、論文の執筆や学会発表で資料をつくる際、先生に丁寧に指導していただいたおかげだと感謝しています。

① 品質管理

顧客や社会の要求する品質を満たし、法規や社内のルールに則った製品を提供するには多様な知識が必要です。薬科学科では化学はもちろん、学部・学科の枠を超えて学ぶ「副専攻」制度を利用して視野を広げることができます。

② 薬事法(現:医薬品医療機器等法)

薬科学科では将来幅広い分野で活躍するための基礎知識として、医療や薬事に関する法令、食品衛生に関連する法規などをしっかりと身につけます。



医療栄養学科

[4年制] 管理栄養士養成課程



食品と薬の知識を活用して人の健康を支える



1

study

▶P. 25

2

curriculum

▶P. 27

3

your future

▶P. 29

管理栄養士の専門分野に加え、薬学の知識も得られるのは城西大学ならでは。将来の活躍の場が広がります。

3年 鈴木 峻将 さん

(群馬県・高崎商科大学附属高校 出身)

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

医療栄養学科は、基本的な医療栄養学の知識に加え、医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備えて社会に貢献できる人材の育成を目的としています。このような目的に沿って構築されたカリキュラムを履修して卒業時に次に掲げる能力を修得し、さらに本学科の所定の卒業要件を満たした人に対して、卒業を認定し、学士（医療栄養学）の学位を授与します。

- 医療人としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍できる能力
- 医療人として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力
- 医療人として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、表現力に加え、医療栄養学を基盤とした研究力を有し、人々の健康増進に貢献できる能力
- 医療制度、他職種の役割を理解し、チーム医療において主体的かつ協働的に貢献する管理栄養士になる能力
- 医学、薬学の素養を有し、関連する広範な分野で人々の健康を守るために活躍できる管理栄養士になる能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

医療栄養学科では、「幅広い教養と豊かな人間性を有し、地域社会ならびに国際社会において活躍できる専門性を身につけた管理栄養士の養成」を達成することを目標としています。この教育目標を達成するために、基本科目、専門科目および関連科目を配置し、以下のカリキュラム・ポリシーを設定しています。

- 医療人・管理栄養士としての自覚を育て、道徳的能力を養うため、基本科目のフレッシュマンセミナー演習、医療栄養学概論・演習が準備されています。
- 基本科目として英語科目を設定し、英語でのコミュニケーション能力の基礎を養成します。
- 医療人・管理栄養士としての深い専門的な知識や技能は、専門科目全体をつうじて養います。
- 専門科目の基礎医療栄養学分野、衛生・公衆栄養学分野、医療栄養学分野の科目によって、医学、薬学の素養を有する栄養学のスペシャリストの育成を目指します。
- 関連科目には、人文系科目、社会系科目、外国語科目、体育系科目および語学教育センター講座科目が配置され、幅広い教養と豊かな人間性を養います。
- 臨地実習、専門語学科目などにより、医療人として適切にふるまうことができる思考力、判断力、実践力、国際コミュニケーション力を有する管理栄養士の育成を目指します。
- 卒業研究では、課題発見能力・問題解決能力を身につけ、基本的研究力を養います。また自らの考えを表現・発信するプレゼンテーション力を身につけます。
- 専門科目の中から所定の単位を取得することにより、食品衛生管理者および食品衛生監視員の資格を得ることができます。また、栄養教諭を目指す人のために、「教職関連科目(自由科目)」を用意しています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医療栄養学科は、人々の健康増進を支援する管理栄養士の育成を目指します。したがって以下のような人の入学を求めます。

関心・興味・意欲

- 個人をみることができる管理栄養士を目指している人
- 地域ならびに国際的な医療・福祉活動に貢献できる管理栄養士を目指している人
- 薬や病気と最新の栄養学を学ぼうとしている人
- 栄養教諭として社会に貢献したい人
- 食品衛生管理者、食品衛生監視員として社会に貢献したい人

期待する能力：知識・専門性

- 医療栄養学教育に対応できる十分な基礎学力をもち、医療栄養学に強い意欲をもつ人
- 高等学校で履修するのが望ましい教科・科目 英語、国語、理科(化学、生物)

期待する能力：態度・人格・思考・判断・実践的スキル・表現

- 教養を深め、専門知識の向上を目指して、管理栄養士資格取得のため、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人
- 論理的・科学的な思考に基づいて物事の課題や問題点を捉え、解決するために意欲的に努力する人
- 基本的なコミュニケーション力・プレゼンテーション力をもつ人

取得できる資格

管理栄養士

(国家試験受験資格)

栄養士

食品衛生管理者(任用資格)

食品衛生監視員(任用資格)

栄養教諭

本学医療栄養学科は厚生労働省から指定・認可を受けた栄養士養成施設ならびに管理栄養士養成施設です。卒業することにより、都道府県知事から「栄養士」免許が交付され、管理栄養士国家試験受験資格が取得できます。また、所定の単位修得により栄養教諭一種免許状が取得できます。

目指せる専門職

栄養治療ができる病院管理栄養士

- チームとの連携や医師への献立提案
- 薬との危険な飲み合わせ・食べ合わせによる副作用から患者さんを守る
- 治療効果を最大限に引き出す栄養治療の専門家 ● 栄養管理チーム(NST)への参加

地域医療・福祉に貢献できる管理栄養士

- 管理栄養士として地域住民のパートナーに ● 在宅治療の栄養ケアサービス
- 栄養や、薬と栄養の関係についての相談業務 ● 乳幼児のお薬や栄養相談

企業や行政で活躍できる管理栄養士

- 機能性食品の研究・開発・評価 ● 保健所・保健センター
- 市町村・都道府県・国の機関で栄養行政への取り組み

専門を深め将来を広げるために

1 一人ひとりに最適な
栄養治療ができる
管理栄養士へ

病棟の現場に出て、入院患者さんの栄養状態を改善することで治療効果を上げるなど、医療チームの一員としての管理栄養士が求められています。「バイオサイエンスを基盤に、人間の健康を意識した栄養を理解する」「医療栄養学」を修得します。

2 薬学部内にある
医療栄養学科
ならではのカリキュラム

薬のこと、医療のことがきちんと理解でき、医薬品と食品の相互関係について学べるのは、薬学部内にある管理栄養士養成課程ならではの特色です。栄養学とともに薬学の知識・技能を持った管理栄養士や機能性食品を開発・評価・提案できる管理栄養士の養成を目指しています。

3 管理栄養士をはじめとした
食と健康に関する
資格取得を支援

医療、行政や食品関連事業などの幅広い分野で活躍するための各種資格の取得に向け、医学、薬学、食品学、栄養学などのスペシャリストが支援します。例えば、ドラッグストアで必要となる一般用医薬品販売の専門資格である「登録販売者」資格取得を在学中に目指せます。

特色ある医療栄養学科の学び

調理実習だけに
とどまらない各種
実習・実験

医療と食を理解して栄養指導ができるよう、食品に関わる調理実習だけでなく、生化学や解剖学などさまざまな実験を行います。

多角的にヒューマン
コミュニケーション
を学ぶ

相手のことを理解し、納得してもらうためのカウンセリングマインドとプレゼンテーションスキルを養うため、心理系の科目も学びます。

栄養系学科としては
いち早くOSCE※を
実施

臨床現場で必要とされる判断力、技術力、マナーなどの到達度を確認するための試験、OSCE。栄養系学科としてはいち早く取り入れました。

※OSCE(Objective Structured Clinical Examination; 客観的臨床能力試験)

学外実習(病院・薬局)
を実施し、確かな
経験を積み重ねる

3年次後期から4年次前期に必修科目として1ヶ月間、学外施設(病院)での実務実習を行います。さらに「薬局実習」も実施し、将来に生きる経験を積み重ねます。

特色を生かし、管理栄養士を養成

教員・研究紹介

詳細はHPで
ご確認ください



教員	資格・学位	研究内容
内田 博之 教授	衛生検査技師、博士(医学)	栄養成分による廃用性疾患の進展予防、地理情報システムによる地域格差の視覚化
小林 順 教授	医師、博士(医学)	野菜の摂取と腸・唾液腺経路を介する一酸化窒素bioavailabilityに関する研究
清水 純 教授	管理栄養士、博士(農芸化学)	各種疾患の原因となる炎症を抑制する食品成分の探索や治療法に関する研究
須永 克佳 教授	薬剤師、第1種放射線取扱主任者、博士(薬学)	食品およびメディカルハーブの機能性と医薬品の相互作用に関する研究
日比野 康英 教授	薬剤師、薬学博士	生活習慣病の予防に関わる食品・食品成分の探索と応用
松本 明世 教授	農学博士	n-3系脂肪酸と糖・脂質代謝異常症治療薬の併用効果に関する研究
真野 博 教授	博士(農芸化学)	運動機能活性化作用を有する機能性食品に関する研究と食品・メニュー企画開発
和田 政裕 教授	中学校・高等学校教諭一種免許状(理科)、農学博士	機能性食品の安全性ならびに有効性評価と疾病改善補助効果を有する食事設計(薬膳)の研究
五十嵐 庸 准教授	博士(理学)	ロコモティブシンドローム改善効果を有する食品成分の分子メカニズムの解明に関する研究
神内 伸也 准教授	薬剤師、博士(医学)	栄養状態がエピジェネティクス制御による遺伝子発現調節に及ぼす影響の解析
菊地 秀与 准教授	薬剤師、博士(薬学)	食品と医薬品の相互作用に関する研究、天然物が及ぼす細胞恒常性への影響とその機構解析
山王丸 靖子 准教授	管理栄養士、博士(学術)	健康食品の使用に関する医療従事者の実態調査、ハラル食品の現状と課題に関する調査
古屋 牧子 准教授	薬剤師、博士(薬学)	食品と医薬品の相互作用情報の取得とその活用に関する研究
堀 由美子 准教授	管理栄養士、健康運動実践指導者、博士(薬学)	地域や社会集団の健康の保持増進と生活習慣病予防・改善に資する研究
水野 文夫 准教授	管理栄養士、NST専門栄養士、静脈経腸栄養管理栄養士、保健学修士	生活習慣病の栄養管理と運動に関する研究、医療における栄養教育の研究
荒井 健 助教	管理栄養士、博士(薬学)	高齢者の歯の状態および摂食嚥下機能レベルにおける食事状況および栄養状態への影響
井口 毅裕 助教	薬剤師、臨床検査技師、薬学博士	ビブリオ科細菌の内毒素の生理活性や特性に関する研究
伊東 順太 助教	管理栄養士、公認スポーツ栄養士、博士(薬学)	アスリートを対象とした体組成管理と体調管理に効果的な栄養サポートに関する研究
岩田 直洋 助教	管理栄養士、博士(薬学)	虚血性脳障害メカニズムの解明と機能性食品による脳保護効果に関する基礎的研究
加藤 勇太 助教	管理栄養士、静脈経腸栄養管理栄養士、日本糖尿病療養指導士、修士(医療栄養学)	言葉のデータと数値のデータで人を科学する
君羅 好史 助教	博士(食品栄養学)	フードロスと農業課題解決のための食品廃棄部位に着目した食品機能学的研究
坂本 友里 助教	管理栄養士、博士(生活科学)	食品機能性成分による生活習慣病の改善や、遺伝子多型と生活習慣の相互作用に関する研究
関口 祐介 助教	管理栄養士、博士(薬学)	機能性食品素材を利用した栄養食事マネジメントによる食環境整備に関する研究
井上 雄介 助手	管理栄養士、日本糖尿病療養指導士、修士(健康科学)	Prader-Willi症候群患者・患者の親へのサポートに関するニーズ調査
大澤 吉弘 助手	博士(農学)	生理活性ペプチド特にコラーゲンペプチドの消化・吸収機構の解析
中里見 真紀 助手	管理栄養士、修士(医療栄養学)	食品医薬品相互作用情報を用いたメニュー開発や学生のアクティブラーニング効果の検証
深谷 睦 助手	管理栄養士、修士(医療栄養学)	母親の食習慣が児の疾病リスクや薬物代謝に及ぼす影響の解析
山田 沙奈恵 助手	管理栄養士、修士(医療栄養学)	機能性食品制度のハーモナイゼーションならびに適正な表示・ヘルスクレームに関する研究

Close up! 研究室

食品機能学研究室

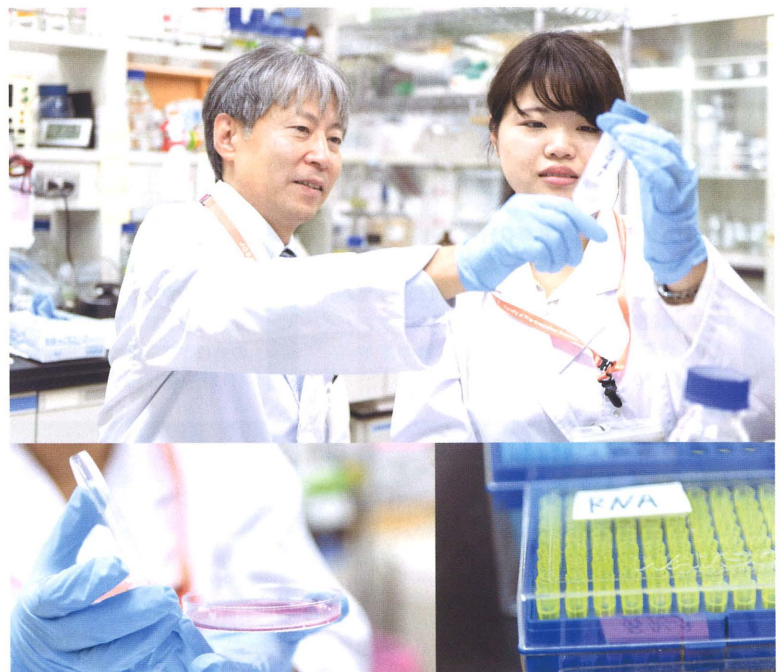
担当教員/真野 博 教授、君羅 好史 助教、大澤 吉弘 助手

主な研究テーマ

- 食品・食品成分の生体機能におよぼす作用の解析
- 食と幸福感に関する研究
- フレイル予防のための機能性食品の企画開発とメニュー開発
- コラーゲンペプチドの作用メカニズムの解明

からだと心を健康にする 「機能性食品」を開発中。

加齢に伴う筋力や意欲などの衰え全般のことを「フレイル」といい、介護・医療費の急増が予測される中、食事でフレイルを予防することが私たちの大きな課題です。コラーゲンペプチドは、骨や筋肉の細胞や脳を活性化する働きがあり、近年、注目されています。このコラーゲンペプチドの作用メカニズムと効率よく摂取できる方法を探り、フレイルを予防してからだも心も元気になる機能性食品の開発を目指しています。料理研究家と共同でのコラーゲン料理の本の出版や、コラーゲン弁当をつくって都内で販売するなど、産学連携の取り組みも多く、実際の現場で貴重な経験を積むことができます。



学びの流れ

1年

2年

3年

◆栄養治療のできる管理栄養士を目指し、3つの分野から学びを深める

栄養と食品科学	▶生物学と化学の基礎を学ぶ	▶食品を知り、興味を持つ ▶栄養の基礎を学ぶ	▶機能性食品の大切さを確認する ▶栄養治療について学ぶ
臨床と薬	▶人のからだの仕組みを知る	▶病気の発生の仕組みを学ぶ	▶医療人として必要な知識を学ぶ ▶医薬品に詳しくなる
調理	▶調理の基礎を身につける	▶メニューにこだわった調理をマスターする	▶栄養管理計画に基づいた調理をマスターする
基本科目	◎フレッシュマンセミナー演習 ◎コミュニケーション基礎英語 A・B・C・D	向学心を応援する「早期配属制度」 通常は3年次後期に所属研究室を決定しますが、研究に興味があり、成績上位の学生は、希望があれば2年次より研究室に所属し、卒業研究を始めることができます。	
関連科目	国際グローバル研修 倫理とは何か 現代社会と法I(日本国憲法) 思想と人間 社会学A 心理学I ジェンダー文化論 日本の文学I 地域と風土 現代社会と法II(国際法を含む) など	数理解析A・B Oral English II A・II B English Communication II A・II B ドイツ語 II A・II B 中国語 II A・II B 韓国語 II A・II B など	中国語集中トレーニング III A・III B など
自由科目	医薬品情報・マネジメント概論A 医薬品情報・マネジメント概論B 教職関連科目(教職論、教育心理学、教育課程論、教職実践演習(栄養教諭)など16科目)		
基礎医療栄養学分野	◎生物学 ◎生化学A ◎生化学実験 ◎生物有機化学 ◎医療栄養学概論 ◎医療栄養学概論演習 ◎食品化学 ◎基礎分析化学実験 ◎食品化学実験 ◎調理加工学 ◎調理学実習A ◎栄養情報科学実習 ◎栄養教育論A 機能性食品論	◎細胞生理化学 ◎食品材料学A ◎食品機能学実験 ◎生化学B ◎基礎栄養学 ◎食品材料学B ◎調理科学実験 ◎ライフステージ栄養学 ◎応用栄養学 ◎調理学実習B...3 ◎栄養教育論B ◎栄養教育論実習 ◎給食経営管理論 ◎給食経営管理演習 医療栄養学英語A ハーブ論 香粧品学	◎食品機能学 ◎特殊環境栄養学 ◎栄養学実験 ◎栄養生理学実験 ◎給食経営管理実習 ◎メニュープランニング演習 医療栄養学英語B 医療経済学 医療経営学 栄養教諭概論A 栄養教諭概論B
衛生・公衆栄養学分野	◎微生物学	◎食品衛生学 ◎食品衛生学実験 ◎公衆衛生学 ◎公衆栄養学A ◎公衆栄養学実習	◎公衆栄養学B
医療栄養学分野	◎解剖生理学A ◎解剖生理学B 福祉論	◎カウンセリング演習 ◎看護学演習 ◎病態解析学A ◎薬物療法学A ◎薬物療法学B ◎解剖生理学実験A ◎臨床栄養学A ◎総合演習A...7 医療心理学 スポーツ栄養学演習	◎解剖生理学実験B ◎臨床栄養学B...4 ◎臨床栄養学演習A ◎臨床栄養学演習B ◎臨床栄養学実習A ◎臨床栄養学実習B...5 ◎病態解析学B ◎医療制度概論 ◎薬理学 ◎栄養療法学 ◎病態解析学演習 運動生理学演習 薬物療法学C 診断放射化学 分子生物学 栄養免疫学 介護学演習 緩和医療学 分子栄養学 フードサービス論

※カリキュラムは2020年度入学者用 ※◎は必修科目

1 食品の化学的・物理的性質を学ぶ!

食品化学/食品化学実験

食品を「生きるために必要な材料の供給源」として考えると、人間栄養学における「価値」の体系が生まれます。この授業では、食品をより効果的に摂取するための調理法を理解するために、食品成分の化学的・物理的性質の基本的知識を学びます。



2 食の安全を確保するために学ぶ!

食品衛生学/食品衛生学実験

食品は、安全でなければなりません。しかし、微生物、化学物質、発がん物質などの混入・生成により食品が汚染され、人体に重大な影響を及ぼします。これを未然に防ぐため、汚染物の特性や食品衛生管理手法、および食品衛生行政・法規などについて学びます。



3 本格料理にチャレンジ!

調理学を学ぶ!

調理学実習B

1年次で学んだ基礎的な調理理論と技術を発展させ、ライフステージ別の食事(離乳食・介護食)や、食物アレルギーへの対応食を学びます。また、給食施設の献立の仕組みを学び、自分でメニューを設計する基礎力を養います。

4 患者さんに寄り添った食事設計&栄養指導を学ぶ!

臨床栄養学B/臨床栄養学実習B

さまざまな疾患や手術などにより、特別な栄養管理が必要な方々に対して、医療チームの一員として、栄養ケア計画を立案して実施するために、傷病者のからだの状態を栄養の面から評価する理論と技術を学びます。

医薬品に対しての深い知識を養う

管理栄養士国家試験(3月)

4年

◆学びの成果を形にする

卒業研究に取り組みます。

臨床への
実践



管理栄養士国家試験
合格への学習支援

グローバリゼーション論

◎臨地実習B

臨地実習C

◎臨地実習A

◎卒業研究 ◎薬物食品作用学 ◎総合演習B
毒性学 医薬品情報学 内分泌学

5 医薬品に共通する特徴を学び、 薬に強い管理栄養士になる!

薬物療法学A

疾病治療では薬物療法と栄養療法の併用が多く、栄養療法を行う際には、薬物療法の知識も求められています。そのため医薬品の食品との違いや働く仕組み、有効性・安全性について学びます。一般用医薬品販売ができる登録販売者の資格取得にも役立ちます。



綿密なカリキュラムで、合格まで無理なくバックアップ

「管理栄養士国家試験」には、生物学と化学を基礎とした内容が非常に多く出題されます。入学後の授業で生物学と化学の基礎知識をしっかり復習します。「管理栄養士」は、栄養評価、栄養指導、栄養療法を専門とする「医療人」であり、人体の構造と機能(生物学が基礎)、食品に含まれる栄養素(化学が基礎)の知識が必要となります。医療栄養学科では丁寧な授業時間割を作成しており、勉強漬けの毎日ではなく、楽しいキャンパスライフを送ることができます。

第34回管理栄養士国家試験
合格率 (2020年3月実施)

93.8%

全国平均 61.9%
管理栄養士養成課程 新卒平均 92.4%

課外活動による実践能力の向上

食育

DHA (Diet and Health Association; 食と健康のサークル)

さまざまな活動を通じて学生が食育に触れ、学び、そして対象者に食育を実施することを主たる活動としています。設立当初から取り組んでいる「栄養カルタ」は、このサークルで独自に作成したもので、学生が地域の保育園などに出向き、子どもたちと栄養カルタを用いて一緒に楽しみながら食の大切さを伝えています。



スポーツ栄養

ANSWER (スポーツ栄養サポートサークル)

「食でスポーツをささえる」をコンセプトに、競技スポーツの選手や生涯スポーツを楽しんでいる方々に、学生が主体となり考えた「食で私たちができること」を最大限に提供します。お互いがハッピーになれる支える活動を通じ、スポーツに積極的に参加し、それを通して、幅広い教養と豊かな人間性、医療人としての適切なふるまいと、専門性を身につけた地域社会ならびに国際社会において活躍できる管理栄養士を目指します。



地域連携プロジェクト

埼玉の「食」に注目したヘルシーメニュー開発

学生が主体的に地域と連携し、埼玉県産の食材に注目した「行田ヘルシーメニュープロジェクト」や「こま川めしプロジェクト」など、特色あるプロジェクトを立ち上げています。「タネまで柚子RUNスティックゼリー」の商品化もその一つ。埼玉県 毛呂山町(もろやままち)、越生町(おごせまち)、ときがわ町で生産されている「桂木ゆず」に着目し、「環境保護、健康機能」の観点から「種子」や「果皮」まで、柚子を丸ごとペースト化し、商品化しました。



6 食品と医薬品の相互作用に 配慮できる管理栄養士になる!

薬物食品作用学

食物は時に医薬品の効果を変えてしまうことがあります。これまで学んだ食品や栄養、医薬品の知識を融合・発展させて、食物によって引き起こされるかもしれない薬物療法への影響を未然に防ぐための知識を身につけます。



7 管理栄養士 国家試験対策も万全!

総合演習A・B

2年次から国家試験の役に立つ授業・演習・確認試験を実施します。特に、卒業直前の半年間には特別授業をはじめ十分な対応をします。また、国家試験の模擬試験も8回以上実施しています。



医療栄養学科

3
your future

目標に向かって一歩先を

1年

門倉 雪乃さん (東京都・白梅学園高校 出身)

チーム医療の現場では管理栄養士にも医薬品の知識が必要と考え、栄養と薬についても学べる城西大学を選びました。授業は少人数クラスのため理解が深まり、さらに深く知りたいときは先生に質問しに行きます。先生方はとても親切で、将来のためにどう学べば良いかなど、丁寧にアドバイスしてください。「調理学実習」では包丁の使い方や解凍の仕方などの基礎から、献立づくりや調理技術を学びました。実習は5人ほどのグループワークのため、役割分担やチームワークの訓練にもなります。将来は、病院の管理栄養士を目指しています。健康回復を支えるため、栄養バランスに優れ、しかもおいしく食べられる食事を提供したいと思っています。



お弁当にひと工夫

毎日栄養バランスと彩りを考えながら作っています。包丁の使い方を学んだ成果か、手早く作業できるようになり、家族にも早くなったと言われています。男子もお弁当を作ってくる人が多いですよ。

栄養と医薬品の知識
を身につけてチーム
医療に貢献したい

2年

張 政嘉さん
(黒龍江省・哈爾濱市第二職業中学 出身)

健康にとって栄養は大事だと思い、長寿国で食事もヘルシーな日本で学ぼうと思いました。城西大学を選んだのは医療の視点から栄養を学べるからです。1年次から実験が多く、実践を通して理解が進むことも魅力です。微生物を扱う実験では、菌を培養した際は身の周りにこれほど多くの菌があることに驚き、食品衛生の大事さを実感しました。「給食経営管理論」では日本の給食システムの長所を学び、中国にも導入できたらと考えています。また、早期配属で所属する生体防御学研究室では、酸化ストレスや免疫について学んでいます。卒業後も大学院で研究を深め、将来は日本企業に勤めて、日本と中国の橋渡し役になることが目標です。



留学生をサポート

ボランティアに関心があり、留学生のサポートをする「JIST」*に参加しています。日本で安心して学べるようにお手伝いをしながらいるるな国の学生と交流でき、異文化を学ぶ機会にもなっています。

※Josai International Supporter's Team 城西大学に来ている留学生の生活や学習をサポートし、国際交流を図る登録制のボランティアチーム。

日本の食は
予想以上に素晴らしく
学ぶことが多いです

4年

倉内 優香さん (埼玉県立春日部女子高校 出身)

薬学部にある管理栄養士養成課程として、食品と医薬品の相互作用などの本来、管理栄養士に欠かせない知識を学ぶことがこの学科の魅力です。IPW実習*1では他大学の看護師や理学療法士、臨床検査技師を目指す学生とチームを組み、患者さんのQOL*2を上げるというテーマで多職種連携を経験し、多様な視点の大切さを学びました。進路を考えるきっかけは「公衆栄養学」の授業での「栄養について相談できる場があれば多くの人の健康に役立つ。健康寿命を延ばすための一次予防に貢献できるのは管理栄養士だよ」という先生の言葉です。卒業後はドラッグストアで栄養相談窓口を担当し、身につけた栄養学や医薬品の知識をお客さまの健康維持に役立てたいと考えています。



TABLE FOR TWO*3の活動に参加

ロコモコ丼を開発し、3週間限定販売しました。毎週ソースの味を変えたことも評判が良く、チケットは完売。みんなで一つの企画に取り組む大変さとチームワークの大事さを学びました。

身近な栄養相談で
一人でも多くの
健康をサポートしたい

*1 Inter-Professional Work (多職種連携) 実習。埼玉県内の病院や高齢者施設で、異なる専門職を目指す学生とよりよい生活のための検討をする。

*2 Quality of Life。一人ひとりの人生の内容の質や社会的に見た生活の質のこと。

*3 学生が考えたメニューを食べると1食につき20円が寄付され、開発途上国で飢餓に苦しむ子どもたちの給食になるという活動。

歩む、本学科の先輩・卒業生



NST 専門療法士

2012年卒業
萱場 慶太 さん

医療法人社団 時正会 佐々総合病院 栄養科 勤務

私の仕事

**栄養サポートチーム(NST)で
多職種と連携し、患者さんの回復を支援**

医師の食事箋をもとに食札を作成して厨房に伝えることからキャリアをスタートしました。その後、献立の作成や栄養指導などを経験し、現在は**NST(Nutrition Support Team)**で、医師や看護師をはじめさまざまな職種の方と協力しながら、患者さんの回復をサポートしています。栄養管理は患者さんの治療の基本です。栄養士の役割の重さを実感し、普段から患者さんの話をよく聞いて、一人ひとりに合った栄養を提供できるように心がけています。食の好みも含め、さまざまな要素を満たす栄養計画をつくるのは難しい課題ですが、患者さんが元気になって退院する姿を見ると、その苦勞も報われます。

大学時代

**食と医薬品の相互作用を学んだことが
業務に直接役立っている**

学生時代、病院実習で**栄養指導**などの管理栄養士の仕事を体験し、NSTチームにも帯同したことが、病院の管理栄養士を目指すきっかけになりました。栄養が満たされていないと、手術後の回復が遅れ、感染症にかかりやすくなるなど影響は見過せません。食品によっては薬の効果を低下させる場合もあり、大学時代に食と医薬品の密接な関係を学んだことが仕事に直接役立っています。

① NST (Nutrition Support Team)

NSTは医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師などがそれぞれの知識を持ち寄り、患者さんの栄養管理を行う専門チームのことです。NSTが適切な栄養管理を行うことによって、順調な回復と入院日数の短縮に効果をあげています。

② 栄養指導

検査データはもちろん重要ですが、患者さんに合わせた栄養指導を行うためには、一人ひとりに寄り添い、対話することが大切です。城西大学では「カウンセリング演習」などの科目を通して、相手を理解し、説得する力を養うことができます。

最近の主な進路

■病院：埼玉医科大学病院、福島県立医科大学附属病院、自治医科大学附属病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、千葉大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学附属病院、東海大学医学部附属病院、東邦大学医療センター大森病院、信州大学医学部附属病院、国立病院機構、埼玉県立がんセンター、群馬県立がんセンター、さいたま赤十字病院、水戸赤十字病院、戸田中央医科グループ(TMG)、IMSグループ(板橋中央総合病院グループ)、上尾中央医科グループ(AMG)、JA長野厚生連、湘南鎌倉総合病院、練馬総合病院、公立置賜総合病院、佐野厚生総合病院、埼玉石心会病院、国際医療福祉大学・高邦会グループ、かしま病院、上板橋病院 など ■介護老人福祉施設、介護老人保健施設、児童福祉施設：SOMPOケア、特別養護老人ホームこもれびの郷、社会福祉法人よし乃郷、社会福祉法人常盤福祉会、モード・プランニング・ジャパン 雲母保育園、社会福祉法人とねの会こども園、さくらさくみらい、こどもの森グループ、ポピンス、ときがわ町玉川保育園 ■ドラッグストア、調剤薬局：トモズ、ウエルシア薬局、ココカラファイン、セキ薬品、クワイエットエス・ティエ、マツモトキヨシ、エフケイ、クオール、ツルハドラッグ、フォーラル、薬樹、望星薬局、カワチ薬品、バル・オネスト、サンドラッグ、アップルケアネット、アインファーマシーズ など ■給食委託施設/フードサービス：日清医療食品、西洋フード・コンパスグループ、富士産業、エームサービス、LEOC、東京天竜、メフォス、日本栄養給食協会、日本マクドナルド、セブン&アイ・フードシステムズ、ファンテリー など ■食品メーカー：キリンビール、キュービー、東洋水産、花王、山崎製パン、菊池食品工業、武蔵野フーズ、石井食品、BML フード・サイエンス、クリニコ、ドンク など ■医薬品メーカー：Meiji Seika ファルマ、EAファーマ、ノバルティスファーマ、杏林製薬、全業工業 など ■一般企業/スポーツ・美容関連：住友生命、みずほビジネスサービス、JA全農、アルプロン、ティップネス、江原道 など ■公務員：埼玉県職員、東京都職員、飯能市職員、他自治体公務員 など ■進学：城西大学大学院、静岡県立大学大学院、熊本県立大学大学院、日本女子大学大学院 など

管理栄養士

2015年卒業 薬学研究科医療栄養学専攻博士前期課程2017年修了
池口 恵佳 さん

厚生労働省所属 消費者庁 食品表示企画課 勤務 (出向)

私の仕事

**食生活の改善や健康づくりに
役立つ情報提供を実践**

私は現在、消費者庁の食品表示企画課という部署で、栄養成分表示を担当しています。栄養成分表示はお店に並ぶたくさんの食品の中から、自分の健康や栄養状態に合ったものを選ぶ目安になるのですが、まだまだ世の中に浸透しているとは言えません。より多くの人に表示を活用してもらうためにはどんな情報が必要か、食生活の改善や健康づくりに活用してもらうにはどうすれば良いか、試行錯誤しています。過去には徳島で世代別に用意したパンフレットをもとに調査を行いました。説明の量は適切か、内容はわかりやすいか、今後の食生活に役立つと思うか、などの反応を今後の**普及・啓発活動**につなげたいと思っています。

大学時代

**研究を通して身につけた
自己管理の能力が今に生きている**

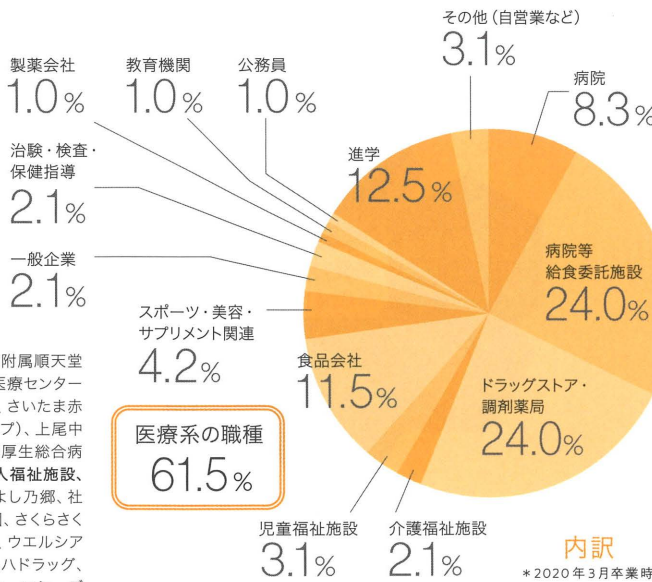
陸上競技にも打ち込み充実した学生生活を過ごしました。研究では食品の成分研究に取り組み、成果を学会で発表することもできました。**研究活動**は限られた期間で結果を出す必要があり、自ら計画を立て、実行する力が求められます。ゴールから逆算し、課題を一つひとつ解決していった経験は、今、仕事をする上でも大いに役立っています。

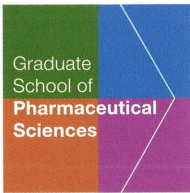
① 普及・啓発活動

各省庁からさまざまな専門職が集まり、協力して政策を進める中、管理栄養士には栄養や食品に関する知識や技術が求められます。政策を考え、実行する上では、薬学部で学ぶ医療の視点が大きに役立つでしょう。

② 研究活動

卒業研究でテーマに関する知識を上げ、深く考察するという経験は、将来仕事に必要な知識を探るときの助けになります。研究室の仲間や学会などで出会う識者との交流も広い視野を育むことにつながっています。





大学院 薬学研究科

より深い専門性と、より広い視野で人々の「健康」をサポートする、スペシャリスト養成を目指して

QOL (quality of life: 生活の質) に基づいた国民一人ひとりの健康増進をサポートしていくために、より高度、広範で、深い能力を持つ薬学・栄養学の専門家が、今、強く求められています。こうした社会のニーズにこたえていくため、城西大学大学院薬学研究科ではより深い専門性とより広い視野で人々の「健康」をサポートする人材を育成しています。充実した講義・演習・実習等を通して、より深く専門性を探究すること。そして、より複雑化していく「健康」を分析するため、専門以外にも領域を超えて学識を養い、多角的にアプローチすること。これら二方向からの学びによって、高度な専門性と幅広い分野に対応できる応用力を兼ね備える、バランスの取れた専門家の育成を目指していきます。そして、創薬・化粧品開発、機能性食品開発、医療等、それぞれの現場で「健康」に幅広く貢献できる、そんなスペシャリストを養成していきます。

博士前期課程

薬科学専攻

[2年制]

Pharmaceutical Sciences, Master's Program

国民一人ひとりが主観的な生活と生命の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援できる高度な専門職業人の育成を目指します



薬学が対象とする広範な専門分野のうち、医薬品・化粧品・機能性食品・消費生活用製品等の、ヒトが摂取または曝露する可能性がある化学物質の研究開発に対して、安全性に主眼を置いた広い視野に立って携わることのできる高度専門職業人を対象として学問的基盤をさらに深化させることによって高度、広範な医療に広く携わることができる高度な専門職業人の育成を目指します。

博士前期課程

医療栄養学専攻 [2年制]

Clinical Dietetics and Human Nutrition, Master's Program

医療や人々の健康に寄与できる医学、薬学、栄養学の素養を身につけた高度な専門職業人の育成を目指します



「医療の中で活躍できる」「高度な機能を有する食品を設計できる」「食毒性を回避した食事設計ができる」高度な専門職業人の養成を主たる目的としています。チーム医療に主眼を置き、バイオサイエンスを基盤とした食、薬、毒の生体作用を理解するための基礎知識を修得し、疾病予防への応用、機能性食品の開発に携わることができる高度な専門職業人の養成を目指します。



城西大学 大学院
薬学研究科 全体図

博士後期課程

薬科学専攻 [3年制]

Pharmaceutical Sciences, Doctoral Program

Pharma-Nutrition* (薬学分野と食品・栄養分野の融合分野)の視点で医学、薬学、栄養学の領域を広く俯瞰し、人々の健康増進に寄与できるきわめて高度な専門職業人の育成を目指します



医薬品、化粧品、生活消費化学品、機能性食品を研究・開発・評価するために必要な学識と専門性を養い、きわめて高度な専門職業人の育成を目標とします。そのため、薬学分野と食品・栄養分野を融合させた、Pharma-Nutrition*という学際分野の視点を積極的に導入・展開し、生命科学の最新成果を取り入れた、より高度な薬科学の修得を目指します。

*これまでの薬学的な視点に加えて、薬学分野と食品・栄養分野の中間に位置して両者を融合させた学際分野をPharma-Nutritionと呼んでいます。

博士課程

薬学専攻 [4年制]

Pharmacy, Doctoral Program

薬学分野の学問的基盤を充実し、保健・医療の高度化を推進して国民一人ひとりのQOL (quality of life: 生活の質) を支援できるきわめて高度な専門性を有する医療人の育成を目指します



主に6年一貫の薬剤師養成課程を修了したうえで、さらに豊かな学識を養い、高度に専門的な業務遂行に必要な研究能力を身につけることを目的としています。近年の生命科学の急速な進歩に対応できるよう、生命科学の全体像を学び、豊かな素養を涵養し、さらに薬学の学識を深化することで、スペシャリストとしての学識と専門性を養い、きわめて高度な専門性を有する医療人の育成を目指します。

キャンパス紹介 坂戸キャンパス

広大な敷地
約 **21** 万㎡

総合大学
5 学部 / **8** 学科

在籍者
7,367 人
(薬学部1,982人)

※2020年4月現在

秩父山地と高麗川を臨む広大なエリアに、薬学部のほか
経済学部、現代政策学部、経営学部、理学部、短期大学の学生たちがともに学んでいます。
四季折々の自然に囲まれた、学生生活を送るのにぴったりな環境です。

キャンパス北側、約76,500㎡の敷地には、
新グラウンド(下川原グラウンド(仮称))が、2020年秋の完成の予定です。
サッカー場2面、ソフトボール場1面、アップダウンのあるランニングコース、
シャワー室やミーティングルームなども備えています。

さらに2022年春には、キャンパスの新たな顔となる複合施設
23号館の竣工も予定され、新時代にふさわしい
学びの環境がますます充実していきます。



23号館完成予想図(2022年竣工予定)



Sakado campus

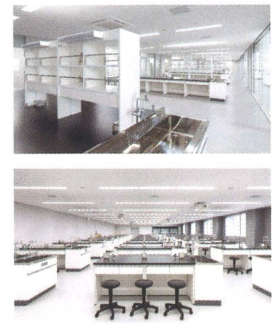
薬学部に関連した施設

21号館 薬学科 ①



薬学科の教育・研究の拠点として2017年春に竣工。地上9階建て、延べ面積11,590㎡の、大講義室・大実験室・PCルームのほか、アイソトープセンターも組み込んだ、研究・教育の先端施設です。また、薬学部学生のための事務手続き・相談業務の窓口となる事務部門が1階に併設されています。

22号館 薬学科 ② (2019年3月竣工)



延べ面積8,831㎡、地上7階・塔屋1階。薬学部の研究室や、さまざまな授業に使用される多くの講義室などを併設する、新たな教育施設です。シンプルで機能的に配置された内部空間は、各居室を南側に集め、採光に優れた快適な教育環境を整えています。



薬用植物園 ⑤

学生の教育、研究に必要な薬用植物を栽培しています。同時に近年激減し絶滅の危機にある植物を栽培し、種の保存にも努力しています。



機器分析センター ⑥

最先端の計測器を取りそろえ、運用・管理しています。ガスクロマトグラフ質量分析計、700MHz核磁気共鳴装置など、研究活動に欠かすことのできない機器が充実しています。



JU CAFE 2015 9
(第1食堂棟1階)

坂戸キャンパス最大の学生食堂 (JU CAFE 2015)は、男子学生の食欲を満たす栄養満点の定食や丼飯、麺類をはじめ、大学の厨房で毎日作る焼きたてパンや工夫を凝らしたパスタ類など、女子学生向けメニューも充実しています。



水田記念図書館 8

蔵書数約47万冊。薬学研究に必要な自然科学系学術誌はもちろん、総合大学のため、他分野の図書・雑誌も充実しています。先輩が学生アドバイザーとして図書に関する相談にも対応しています。平日は21時まで開放。土日も開いているほか、一般開放(一部)も行っています。



ブレディース 10
カフェ (17号館2階)

日差しが気持ちいい日には、オープンエアのテラスへ。眺めのよいスポットです。

第2食堂棟
1F レストランけやき / レストラン清流
2F 紀伊國屋書店
3F ALWAYS CAFE

第1食堂棟
1F JU CAFE 2015
2F セブン-イレブン

水田三喜男 記念館 12

水田三喜男先生の生涯と大学の歴史を、写真や映像などの各種展示物を通じて知ることができます。



水田美術館 11

本学の創始者である水田三喜男先生が生前に蒐集された200点余りの浮世絵や日本画などを所蔵しています。



水田清子記念ローズガーデン 13

水田清子記念ローズガーデンは、城西短期大学創立者水田清子先生の功績を顕彰するとともに、城西短期大学創立30周年および城西大学薬学部創設40周年を記念して整備されました。四季折々の花が楽しめます。



18号館 薬科学科 3



薬科学科の教育・研究の拠点となる複合施設。実験室をはじめ、大・中の講義室、大演習室、大実験室、PCルーム等があります。共通機器室には先端機器が設置されています。また、1階から7階までの各階にラウンジがあり、学生たちが自習をしたり、コミュニケーションの場として活用しています。



16号館 医療栄養学科 4



医療栄養学科の教育・研究の拠点として先進の機器が備わっています。5、6階は研究エリアとして遺伝子組換え室、栄養関連実験室など、高度な研究をサポート。1階から3階までの吹き抜けにラウンジが備えられ、開放感ある空間の中に講義および各種実験・実習室が機能的に配置されています。



生命科学 研究センター 7

他の大学にはほとんど見られない高水準の施設。薬学の研究・教育を支援するとともに、民間からの受託研究・共同研究も行われています。



城西大学薬局

埼玉医科大学病院前に「城西大学薬局」があります。薬学科の実務実習だけでなく、医療栄養学科の薬局実習や薬科学科のインターンシップなどに活用されます。

学生生活紹介 キャンパスライフ

1限目は
9:30
スタート!

シャトルバス
4 駅
から運行!

学生駐車場
200 台
利用可能*

▶P.38

※申請を行い、条件を満たしている場合は利用可能です。

Activities

大学時代は人間的な成長もできる大切な時期。
普通の学びから一歩離れて、先輩たちや他学部の学生たちなど、
たくさんの仲間と課外活動に打ち込んでみるのも大学生活ならではの
薬学部でもクラブ・サークルに所属する学生も少なくありません!

キャンパスカレンダー

	●フレッシュマンキャンプ
4	●入学式 ●健康診断 ●履修相談・申請 ●創立記念日(4/20) ●クラブ発表会
5	
6	
7	●前期末試験
8	●夏期休業
9	●後期授業開始
10	
11	●高麗祭(学園祭)
12	●薬学共用試験(CBT) ●冬期休業
1	●薬学共用試験(OSCE) ●後期末試験
2	●薬剤師国家試験
3	●管理栄養士国家試験



仲間がいるから
頑張れる!

クラブ・サークル

薬学部の学生が 多数在籍!

- ◆吹奏楽部
- ◆写真部
- ◆Blue Cats(チアリーダー部)
- ◆女子駅伝部
- ◆高麗祭実行委員会
(学園祭の実行委員会)



薬学部主催の サークル!

- ◆M's act(テニスサークル)
- ◆キャロット(バドミントンサークル)
- ◆薬学スキー同好会
- ◆Bel's(医療系の他大学との交流サークル)
- ◆あんず組(ダンスサークル)
- ◆薬学バスケットボール同好会
- ◆マーブル(女子学生キャリア支援サークル)

薬学部
ならではの
多彩さです!



他学部との
交流も
活発です!



医療栄養学科 が主催!

- ◆DHA(食と健康のサークル:
食品や栄養の情報交換や情報の発信)
- ◆ANSWER(スポーツ栄養サポートサークル)
- ◆薬と食の研究会
(登録販売者資格をめざす)

▶P.28



必要なのは
知力、体力、
行動力!

学生サポート

万全の体制で、将来のプロフェッショナルを着実に育成します。

◆入学前サポート ◆生活サポート ◆就学サポート ◆就職サポート

- ▶フレッシュマンキャンプ ▶入学前導入教育 ▶メール相談 など
- ▶ピアサポート(上級生による支援) ▶担任制度 ▶保健センター ▶学生相談室 ▶学生ロッカー など
- ▶リメディアル教育 ▶国際教育 ▶国家試験対策支援 など
- ▶キャリアサポートガイダンス ▶業界・企業研究会 ▶公務員講座 ▶就職支援講座 など

日常生活から就職まで、学生の相談に対応。

保健センター

心身共に健全な状態で学生生活が送れるように、定期健康診断、健康相談などを行っています。

学生相談室

学生生活を送る上で生じるさまざまな不安や疑問を解決する場所です。相談内容については秘密を厳守します。

就職課

就職課の専門職員が全学生一人ひとりをサポートします。この職員は全員国家資格キャリアコンサルタントを保有しています。進路・職業への一般的な相談から、履歴書の書き方、自己PRの方法・模擬面接・作文添削まで、「あなたの相談員」が対応します。

各種保障制度も完備。

学生教育研究災害傷害保険制度

本学の正課中および課外活動中・通学中・学校施設等相互間の移動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合で、死亡保険2,000万円、入院給付金(180日を限度)1日につき4,000円などの保険金が支払われます。

生命保険

死亡保険(病気による死亡・高度障害・不慮の事故による死亡・高度障害共)150万円、災害・入院給付金(5日以上120日を限度)1日につき2,250円など。

共済

授業料補助、傷害見舞金、災害見舞金など。

さまざまな側面から学生を支援。

父母後援会

大学教員と父母が直接情報交換できる地区懇談会を開催しています。また、授業や日常生活における災害について、共済制度も設けています。

薬学協会

薬学部教育環境充実のための支援、キャリア形成のための支援や父母後援会とも連携して地区懇談会を行っています。



特待生制度

本学ならびに学部・学科のアドミッション・ポリシーに合致する知識と意欲を有し、一般選抜A日程で成績上位合格者に対して授業料を免除する特待生制度を実施します。

	対象	免除	各学科免除額	人数	
S特待生	受験科目の得点率が80%以上の成績上位者	初年度の授業料の全額	薬学科 / 146万円 薬科学科 / 126万円 医療栄養学科 / 138万円	5名	2年次以降も継続できる! 一定の基準を満たした場合、最長で4年間(薬学科は6年間)継続することができます。 (学生納付金→P.37)
A特待生	受験科目の得点率が70%以上の成績上位者	初年度の授業料の半額	薬学科 / 73万円 薬科学科 / 63万円 医療栄養学科 / 69万円	7名	

(2019年度実績。詳細は本学WEBサイトでご確認ください)

奨学金

学生の経済的な事情を考慮し、各種奨学金制度をそろえています。

	対象	支給	金額	人数
城西大学 奨学金制度 ※	人物・学業共に優秀な学生を対象に、授業料の一部を奨学金として支給する制度です。	第1種特待生 1年生	30万円	各学科1名選抜 (薬学科 2名選抜)
	第2種特待生 2年生以上			
日本学生支援機構奨学金 平成31年度入学者 *金額は1カ月の貸与額(貸与額を選択します)。 人物・学業・健康に優れ、経済的に修学が困難な学生に奨学金を貸与する制度です。	第一種奨学金 (無利子)	大学院	修士 50,000円 または 88,000円 博士 80,000円 または 122,000円	
		大学	自宅 貸与 (最高月額) 54,000円 (それ以外) 2万、3万、4万円 自宅外 貸与 (最高月額) 64,000円 (それ以外) 2万、3万、4万、5万円	
	第二種奨学金 (有利子)	大学院	5万、8万、10万、13万、15万円	
	大学	貸与 2万、3万、4万、5万、6万、7万、8万、9万、10万、11万、12万円 *薬学部は12万円を選択した場合に限り、2万円の増額可		
地方自治体奨学金	全国の各地方自治体が運営する奨学金制度を利用することもできます。			
水田三喜男記念 奨学生制度 ※	次世代の日本および国際社会の各分野でそのより良き指導者となるべきリーダーの育成を目指した制度です。	本学学部生 (2年生)	40万円(上限) 短期留学等に際しての渡航費用の一部として助成	1年度あたり 10名
女性リーダー育成 奨励生制度 ※	国際社会において高度な専門能力・技能を身につけた女性リーダーの育成を図るため、設立された奨学金制度です。	学部生および 大学院に在籍 する女子学生	40万円	1年度あたり 各数名まで
グローバル チャレンジ 奨学金制度 ※	海外留学や海外研修制度、外国人留学生との交流等、本学独自の国際教育を通じて世界を体験し、そこで培われたグローバルな視野で物事を考え行動できる人材の育成を図るため、設立された奨学金制度です。	所定のエントリー資格を 満たしている 大学入試センター試験・ 指定校推薦入学試験 受験生	30万円 短期留学等に際しての 渡航費用の一部として助成 など	33名
経済支援特別給付 奨学金制度 ※	修学の意志があるにもかかわらず、入学後経済的理由などにより修学が困難な学生の支援を目的としています。	学費納入または 学業の継続が困難な 本学学部生	30万円	10名

※全学奨学金制度です。

(2019年度実績。詳細は本学WEBサイトでご確認ください)



出身校一覧

(出身校都道府県別 在籍者[2020年度] 高校コード順)

※2020年4月1日現在

北海道

札幌藻岩/留萌/室蘭栄/函館/函館白百合学園/函館ラ・サール/旭川大学/クラーク記念国際

青森県

青森東/八戸/五所川原/三本木/田名部/東奥義塾/八戸聖ウルスラ学園

岩手県

盛岡第一/花巻北/水沢/金ヶ崎/福岡/岩手/盛岡白百合学園/盛岡中央

宮城県

気仙沼/多賀城/仙台二華/石巻好文館/名取北/仙台育英学園/東北/東北学院/仙台白百合学園

秋田県

秋田大/秋田南/花輪/能代/横手/横手清陵学院/聖霊女子短期大学付属

山形県

山形西/山形中央/寒河江/日本大学山形/酒田南

福島県

橘/安積黎明/郡山東/会津/磐城桜が丘/湯本/原町/日本大学東北/東日本国際大学附属昌平/いわき秀英

茨城県

佐竹/水戸第一/麻生/土浦第一/土浦第二/石岡第一/竜ヶ崎第一/下館第二/下妻第一/水海道第一/古河第一/古河第三/境/牛久/日立北/水戸桜/牧/牛久楽進/明秀学園日立/茨城キリスト教学園/茨城/常盤大学/水戸啓明/水城/土浦日本大学/東洋大学附属牛久/清泉学園/江戸川学園取手/茗溪学園/常総学院/聖徳大学附属取手聖徳女子/水戸英陵/つくば秀英/つくば開成/第一学院(高校校)

栃木県

宇都宮/宇都宮南/宇都宮白楊/鹿沼/栃木/栃木女子/佐野/足利/真岡女子/烏山/大田原/黒磯/鹿沼東/栃木翔南/佐野東/作新学院/文星芸術大学附属/宇都宮文星女子/宇都宮短期大学附属/國學院大学栃木/佐野日本大学/白鷲大学足利/矢板中央/佐野日本大学中等教育学校

群馬県

前橋南/前橋商業/高崎女子/高崎工業/高崎商業/桐生南/桐生女子/伊勢崎商業/太田(県立)/太田女子/沼田/館林/館林女子/渋川/渋川女子/西邑楽/前橋(市立)/桐生市立商業/太田(市立)/高崎北/前橋東/高崎経済大学附属/伊勢崎/富岡/共愛学園/桐生第一/常盤/新島学園/高崎商科大学附属/関東学院大学附属/東京農業大学第二/樹徳/前橋育英/高崎健康福祉大学高崎/明和県央/ぐんま国際アカデミー高等部

埼玉県

筑波大学附属坂戸/熊谷/川越(県立)/春日部/松山/川口(県立)/浦和第一女子/熊谷女子/川越女子/春日部女子/松山女子/深谷第一/浦和西/不動岡/本庄/飯能/越ヶ谷/久喜/小川/秩父/大宮/蕨/草加/朝霞/岩槻/越ヶ谷北/坂戸/深谷商業/進修館/熊谷農業/与野/鴻巣/所沢/上尾/豊岡/桶川/八潮/志木/越谷南/川口北/所沢北/深谷/熊谷西/川越南/秩父農工科学/いずみ/大宮中央/大宮武蔵野/草加南/富士見/滑川総合/羽生第一/上尾南/春日部東/杉戸/川口総合/浦和(市立)/川越(市立)/川口(市立)/大宮北/大宮西/浦和南/泉陽/川口東/浦和北/鷲宮/朝霞西/川越西/越谷西/坂戸西/所沢西/大宮東/南校/所沢中央/草加東/庄和/大宮南/狭山清陵/宮代/浦和東/新座総合技術/川越初雁/入間向陽/鳩山/伊奈学園総合/大宮光陵/越谷総合技術/久喜北陽/和光国際/鳩ヶ谷/上尾鷹の台/蓮田松嶺/川口市立/聖望学園/叡明/小松原/浦和麗明/細田学園/淑徳/与野/本庄第一/山村学園/山村国際/正智深谷/大宮開成/狭山ヶ丘/本庄東/武蔵越生/武南/東京成徳大学深谷/浦和実業学園/星野/大妻嵐山/浦和明の星女子/浦和ルーテル学院/城西大学付属川越/埼玉栄/浦和学院/栄東/秀明/昌平/獨協埼玉/春日部共栄/城北埼玉/西武台/西武学園文理/秀明英光/花咲徳栄/秋草学園/開智/川越東/埼玉平成/東京農業大学第三/自由の森学園/東野/国際学院/栄北/松栄学園/開智未来

千葉県

検見川/船橋啓明/鎌ヶ谷/国府台/小金/東葛飾/柏(県立)/柏南/佐原/銚子(県立)/成東/大多喜/安房/木更津/君津/銚子(市立)/柏(市立)/松戸六実/船橋二和/市川南/柏中央/千葉西/市川昂/幕張総合/千葉英和/千葉明德/東柏大学付属東邦/専修大学松戸/日本大学習志野/中央学院/横芝敬愛/拓殖大学紅陵/八千代松陰/東京学館/志学館高等部/昭和学院秀英/市原中央/秀明大学学校教師学部附属秀明八千代/流通経済大学付属柏/西武台千葉/東京学館船橋/翔漢/わせがく/中央国際

東京都

筑波大学附属/東京学芸大学附属/東京大学教育学部附属/東京工業高专/青山/井草/上野/大崎/片倉/清瀬/久留米西/国分寺/江北/小松川/鷺宮/忍岡/石神井/昭和/神代/墨田川/高島/立川/多摩/田園調布/豊島/永山/練馬/農業/白鷺/東/東大和/一橋/日野/広尾/府中/府中東/府中西/文京/保谷/本所/向丘/武蔵丘/武蔵村山/両国/小平西/蒲田/城東/足立新田/武蔵野北/小平南/東大和南/東村山西/南平/科学技術/上水/翔陽/青梅総合/日野台/小金井北/新宿山吹/板橋有徳/葛飾総合/東久留米総合/九段/立川国際/多摩科学技術/大妻/神田女子学園/共立女子/麩町学園女子/白百合学園/正則学園/東京家政学院/和洋九段女子/広尾学園/正則/東海大学付属高輪台/明治学院/海城/成城/保善/目白研心/青山学院高等部/関東国際/國學院/帝京八王子/東京女子学院/富士見丘/見学学園/桐朋女子/跡見学園/都文館/京華/京華女子/京北/東京大学京北/駒込/淑徳SC高等部/昭和第一/貞静学園/東京電機大学/獨協/日本大学豊山/文京学院大学女子/上野学園/桜丘/順天/女子聖学院/駿台学園/聖学院/星美学園/瀧野川女子学園/東京成徳大学/日本大学第一/安田学園/中村/足立学園/潤徳女子/共栄学園/修徳/江戸川女子/関東第一/青稜/立正大学付属立正/文教大学付属/トキワ松学園/目黒日本大学/大森学園/日本体育大学荏原/佼成学園女子/国士館/駒場学園/松蔭/昭和女子大学附属昭和/東京農業大学第一/日本女子体育大学附属二階堂/日本学園/日本大学櫻丘/玉川学園高等部/日本大学第三/実践学園/東亜学園/大妻中野/堀越/明治大学付属中野/杉並学院/佼成学園/文化学園桐生杉並/専修大学附属/東京立正/日本大学第二/川村/芝浦工業大学附属/十文字/城西大学附属城西/巢鴨/淑徳巣鴨/豊島岡女子学園/豊島学院/豊南/本郷/淑徳/城北(私立)/大東文化大学第一/帝京/東京家政大学附属女子/日本大学豊山女子/東京女子学院/富士見/東星学園/共立女子第二/工学院大学附属/東京純心女子/八王子学園八王子/八王子実践/昭和第一学園/立川女子/啓明学園/錦城/白梅学園/創価/拓殖大学第一/明法/国立音楽大学附属/日本放送協会学園/聖徳学園/成蹊/藤村女子/法政大学/大成/明星学園/中央大学附属(小金井市)/武蔵野女子学院/文華女子/東海大学菅生/明治大学付属中野八王子

神奈川県

横浜緑ヶ丘/港北/霧が丘/多摩/生田/横須賀大津/七里ガ浜/西湘/鶴嶺/逗子/上溝/秦野/座間/大磯/高津/橋/寒川/荏田/茅ヶ崎西浜/大船/横浜清陵/藤沢清流/横浜雙葉/横浜英和女学院/横浜創英/鶴見大学附属/桐蔭学園/日本大学/武相/関東学院浦和/横浜/湘南学院/藤澤学園藤沢/向上/相洋/相模女子大学高等部/麻布大学附属

新潟県

新潟西/巻/新発田/中条/長岡大手/三条東/六日町/柏崎/高田/長岡向陵/国際情報/直江津/佐渡/新潟明訓/北越/新潟清心女子/東京学館新潟/日本文理/開志国際

富山県

富山南/高岡/新湊/砺波/呉羽/南砺砺野

石川県

金沢錦丘/金沢

福井県

羽水

山梨県

韮崎/甲府第一/甲府南/日川/吉田/甲府東/甲府昭和/富士北麓/駿台甲府/山梨学院大学附属/山梨学院/日本大学明誠/日本航空

長野県

長野吉田/長野工業/上田/上田東/岩村田/野沢北/野沢南/諏訪二葉/伊那弥生ヶ丘/松本県ヶ丘/松本深志/松本織ヶ崎/豊科/下諏訪向陽/長野清泉女学院/長野日本大学/上田西/飯田女子/東京都市大学塩尻/東海大学付属諏訪/佐久長聖/信濃むつみ

岐阜県

岐阜東/大垣日本大学

静岡県

伊東/御殿場南/沼津東/清水東/清水西/掛川西/磐田南/浜松東/浜松商業/富士東/浜松湖南/下田/日本大学三島/飛龍/加藤学園院秀/星陵/静岡県富士見/静岡サレジオ/静岡雙葉/静岡北/静岡学園/磐田東/浜松学院/浜松日体/藤枝明誠

愛知県

千種/愛知/東海/東邦/名古屋/名古屋女子大学/南山/星城

京都府

花園

大阪府

浪速/大谷/清教学園

兵庫県

佐用/第一学院(養父校)

奈良県

天理

和歌山県

近畿大学附属新宮

鳥取県

鳥取東/倉吉東

岡山県

新見

広島県

広島

徳島県

池田

香川県

香川東大手前

愛媛県

愛光/日本ウェルネス

高知県

高知追手前/高知学芸

福岡県

筑紫女学院/柳川

佐賀県

佐賀西/龍谷

長崎県

佐世保北

熊本県

第一/熊本北/一ツ葉

大分県

日田/大分

宮崎県

宮崎西/宮崎第一

鹿児島県

松陽/鹿児島/池田学園池田/鹿児島修学館/屋久島おおぞら

沖縄県

首里/普天間/名護/具志川/開邦/球陽/那覇国際/沖縄尚学/興南/八洲学園大学国際

編・転・再入学試験

●高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定

●外国の学校等

一人暮らしの学生のために学生課がサポートします。

アパート情報
アルバイト情報

学生課では、手頃なアパート情報を提供しています。城西大周辺のアパートの家賃は、都心と比べて格段に安くなっており、多くの学生が東武越生線沿線、坂戸駅周辺のアパートに住んでいます。

学生課ではアルバイト情報を掲示により紹介しています。



学生納付金

薬学科 [6年制]		
1年次	前期	1,093,000円
	後期	1,241,000円
	合計	2,334,000円
2~5年次	前期	1,364,000円
	後期	730,000円
	合計	2,094,000円
6年次	前期	1,404,000円
	後期	730,000円
	合計	2,134,000円

5年次以降に実施される病院・薬局実習費用については、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習年度に納入していただくこともあります。

薬科学科 [4年制]		
1年次	前期	993,000円
	後期	1,116,000円
	合計	2,109,000円
2、3年次	前期	1,139,000円
	後期	630,000円
	合計	1,769,000円
4年次	前期	1,179,000円
	後期	630,000円
	合計	1,809,000円

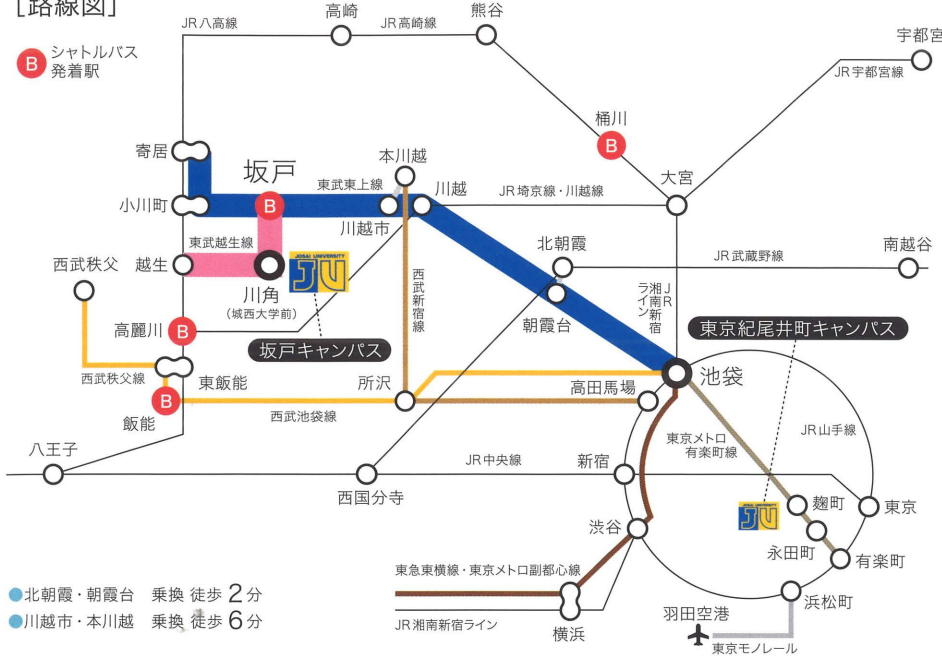
4年次に実施される臨床検査臨床実習(自由科目)を履修する場合、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習費用を実習年度に納入していただきます。

医療栄養学科 [4年制]		
1年次	前期	1,053,000円
	後期	996,000円
	合計	2,049,000円
2、3年次	前期	1,199,000円
	後期	690,000円
	合計	1,889,000円
4年次	前期	1,239,000円
	後期	690,000円
	合計	1,929,000円

調理実習・学外実習費は、授業料に含まれています。ただし、これら実習に関わる交通費等の諸経費は実費負担となります。

ACCESS

[路線図]



坂戸キャンパス 徒歩最寄り駅

東武越生線
川角駅より徒歩10分

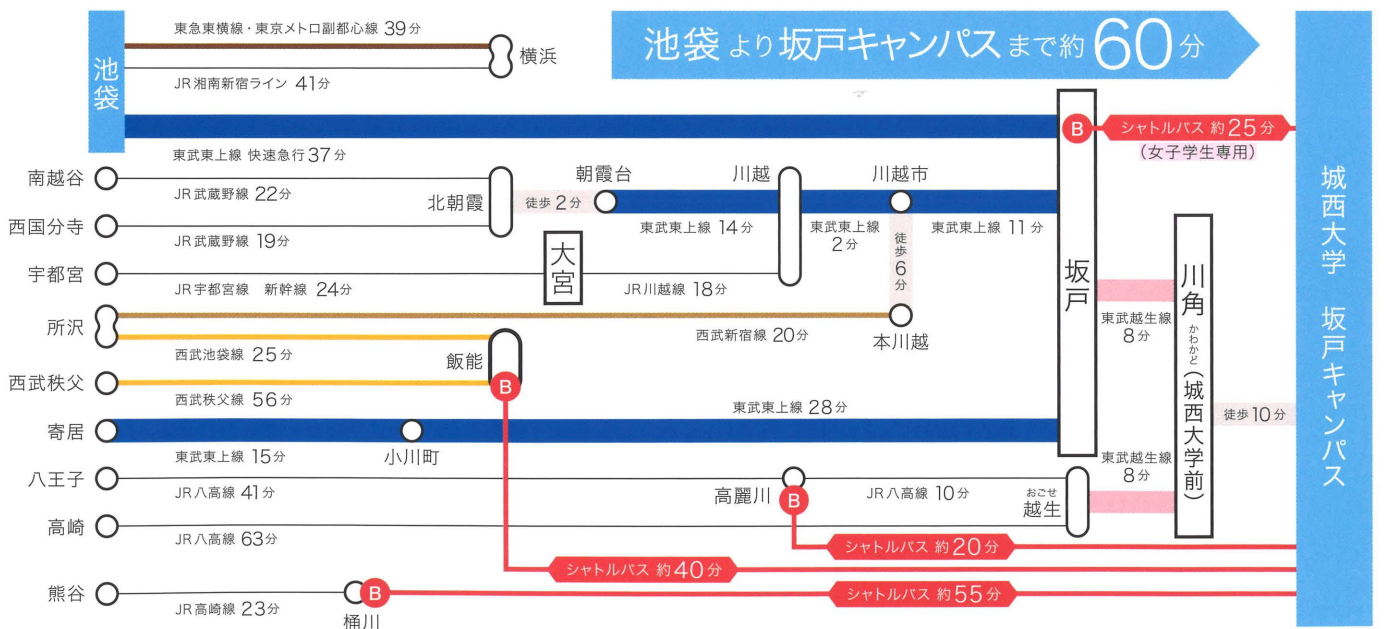


坂戸キャンパス 車でのアクセス

関越自動車道
鶴ヶ島ICより 車で20分

※学生用駐車場あり。

[電車での所要時間]



シャトルバス案内

4駅からシャトルバスを運行しています。(時刻表は本学ホームページでご確認いただけます)

[坂戸キャンパスまでの所要時間]

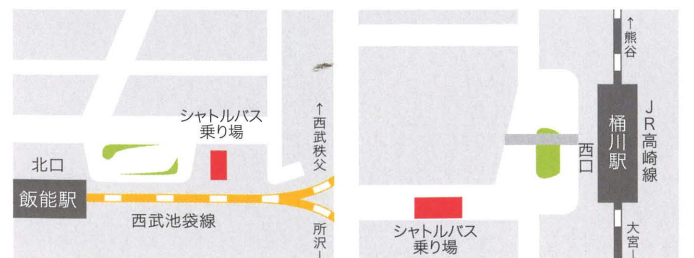
坂戸駅より25分(女子学生専用) 高麗川駅より20分



飯能駅より40分



桶川駅より55分



JU 城西大学 薬学部

資料請求・問い合わせ先 / 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

代表 TEL.049-286-2233 入試課 TEL.049-271-7711

資料請求はこちらから

城西大学 入試情報 検索

薬学部
WEBサイト >



城西大学
受験生サイト >

